

平成28年度

事業の報告



公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
東京都障害者スポーツセンター

はじめに

平成28年度のスポーツ協会事業の運営につきましては、皆様をはじめ多くの方のご理解とご協力を頂き、無事終了することができましたことを深く感謝申し上げます。

ここに平成28年度の事業計画に基づいて実施いたしました事業の概要をまとめましたのでご高覧いただきたいと存じます。

平成28年度は、2020年東京パラリンピックに向けた東京ゆかりパラリンピック出場候補選手育成強化事業をはじめ、企業や団体等に対する障害者スポーツに関する相談窓口として障害者スポーツコンシェルジュ事業等の新規事業および選手の発掘事業等の拡充を行いました。

そのため、協会職員の増員や都派遣職員の増員を行うとともに、協会事務局の分室の移転・拡張をするなど、事務局体制を強化してきました。

特に、障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、「チャレスポ！TOKYO」は有楽町の国際フォーラムの会場を倍増して実施し、17,700人と大変多くの来場がありました。また、障害者スポーツの情報をより広く発信するためテレビ放映や、初めての試みとして、障害者スポーツ大会のインターネット中継を行い、大変大きな反響がありました。

平成28年度の東京都障害者スポーツセンターの管理運営につきましても、第三期指定管理者としての初年度にあたり、指定申請書に記載した事項などを踏まえ、計画的な事業を図りました。利用者支援の更なる充実のため、利用者のライフステージにあった多様なサービスの提供を行い、施設の効率的な運営にも努めてまいりました。

また、2020年効果による障害者スポーツに対する関心の高まる中で、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進してきました。

平成28年度は2020年東京パラリンピックを成功させるための事業が一層増加しましたが、当協会におきましては2020年以降の障害者スポーツの将来を見据えながら、全力で取り組んで参りました。

これまでも当協会は東京都全域の障害のある方々のスポーツ振興を担う組織として、初めてスポーツをする人から競技として取り組む人まで、幅広く事業を展開してきました。

2020年東京パラリンピックを追い風に、区市町村、関係団体、競技団体の方々と連携し、障害のある人が「いつでも・どこでも・いつまでも ～ スポーツをもっと身近に～」をスローガンに、生涯スポーツを身近に楽しめる環境作りを目標に、更に事業を進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

平成29年 9月 1日

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 会長 中野 英 則

も く じ

I. 東京都障害者スポーツ協会概要

1. 基本理念	1
2. 沿革	2
3. 平成28年度組織体制	3
4. 平成28年度会員状況及び決算報告	4

II. 平成28年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1. 事業計画基本方針	5
2. 事業報告総括	7
3. 事業報告	
(1) 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業	9
(2) 各種スポーツ大会等の開催と協力事業	24
(3) 東京都障害者スポーツセンターの経営事業	28

III. 平成28年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1. 施設概要	35
2. 事業計画基本方針	37
3. 事業報告総括	39
4. 事業報告	
(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター	40
(2) 東京都障害者総合スポーツセンター	48
5. スポーツセンター利用状況	58
(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター	59
(2) 東京都障害者総合スポーツセンター	62

I. 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会概要

1. 基本理念

(1) 基本理念

スポーツ・レクリエーションを生涯にわたって、行い楽しむことは全ての人の権利です。

わたしたちは障害者スポーツの振興を通して、障害の有無や種別の枠を越え、各人の能力に応じ自己選択し、交流しあい、競い合う、スポーツ・文化活動に参加する機会を平等に保障する共生社会（ノーマライゼーション社会）の実現に貢献します。

『いつでも、どこでも、いつまでも、～すすめます！スポーツをもっと身近に～』

(2) 協会シンボルマークの紹介

[デザインコンセプト]

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の文字を図案化しています。またマークの全体のフォルムは **SPORTS**（スポーツ）の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。

イメージカラーは「大空」の青と「大地」の緑です。



2. 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 沿革

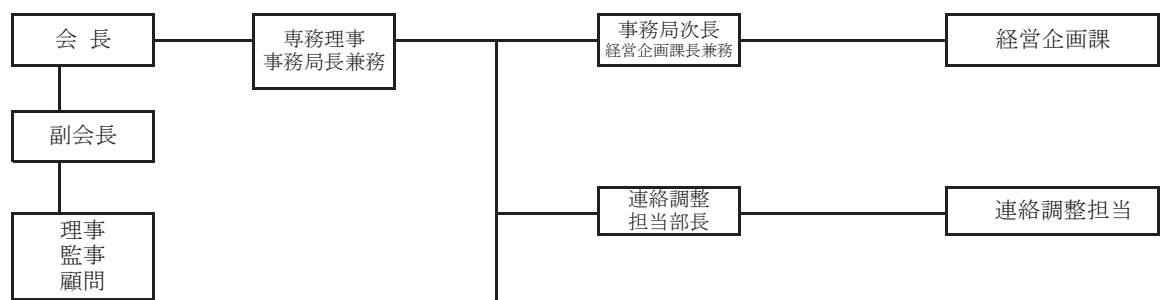
昭和58年	3月	・日本スペシャルオリンピック東京地区委員会創設
昭和59年	5月	・東京都多摩障害者スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和59年	6月	・第1回スペシャルオリンピック東京地区大会開催
昭和61年	5月	・東京都障害者総合スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和63年	2月	・東京都精神薄弱者スポーツ協会に改組 (日本スペシャルオリンピック東京地区委員会を包含)
平成2年	5月	・社団法人東京都精神薄弱者スポーツ協会認可(法人化)
	6月	・第6回日本スペシャルオリンピック全国大会兼第7回東京都大会開催
平成3年	8月	・国際フットボールトーナメント大会(イギリス)に東京都選手団派遣
平成4年	9月	・第6回スポーツの集いを主管(精神障害者参加)
	11月	・92ゆうあいピック東京大会(第1回全国精神薄弱者スポーツ大会)共催
平成6年	8月	・IPC(※1)世界陸上競技選手権大会(ドイツ)へ役員・選手派遣
	11月	・第1回ゆうあいピックサッカー大会開催
平成7年	2月	・第1回関東バスケットボール大会開催
平成8年	10月	・社団法人東京都知的障害者スポーツ協会へ名称変更
平成9年	7月	・第1回全日本障害者フライングディスク大会共催
平成10年	3月	・長野パラリンピック冬季大会役員派遣
	5月	・第15回東京ゆうあいピック共催
	7月	・第1回関東知的障害者水泳競技大会開催
	11月	・INAS-FID(※2) '98バスケットボール世界選手権大会(ブラジル) 選手・コーチ派遣
平成11年	11月	・第1回ゆうあいバレーボール大会開催
平成12年	6月	・第1回東京都障害者スポーツ大会(第50回東京都身体障害者スポーツ大会 兼第17回東京ゆうあいピック)共催 (身体障害者・知的障害者統合開催/身体障害部門の運営は、財団法人日本障害者スポーツ協会・知的障害部門の運営は、東京都知的障害者スポーツ協会)
平成13年	10月	・第1回全国障害者スポーツ大会(宮城県)東京都選手団派遣(身体障害者・知的障害者統合開催)(派遣業務東京都より受託)
平成15年	2月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会改組への定款変更総会承認
	4月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会認可(改組)
平成17年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)受託経営
平成18年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第1期指定管理者
平成19年	2月	・東京マラソン2007、東京大マラソン祭り2007運営協力
	5月	・第8回東京都障害者スポーツ大会(精神障害者参加/三障害統合)
	10月	・第7回全国障害者スポーツ大会(秋田県)(精神障害者参加/三障害統合)
平成21年	5月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会認可
	7月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会登記
	9月	・東京2009アジアユースパラゲームズ組織委員会構成メンバー(運営協力)
平成23年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第2期指定管理者申請 (東京都障害者スポーツセンターの所管が、東京都福祉保健局より東京都スポーツ振興局へ移管)
平成25年	9月	・2020オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京都に決定
	10月	・スポーツ祭東京2013開催(運営協力)
平成28年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第3期指定管理者

(※1) IPC = 国際パラリンピック委員会

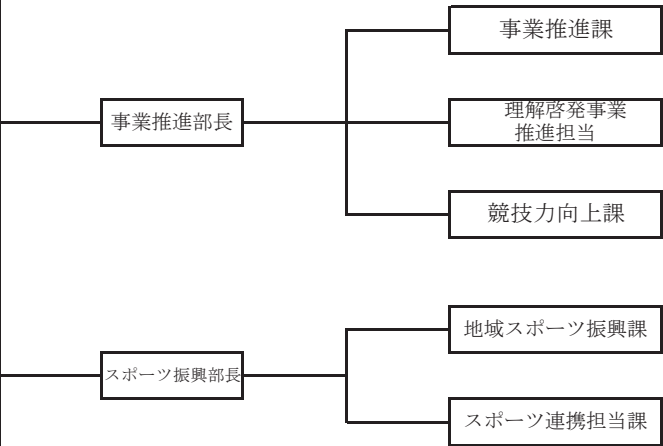
(※2) INAS-FID = 国際知的障害者スポーツ連盟

3. 平成28年度公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 組織図

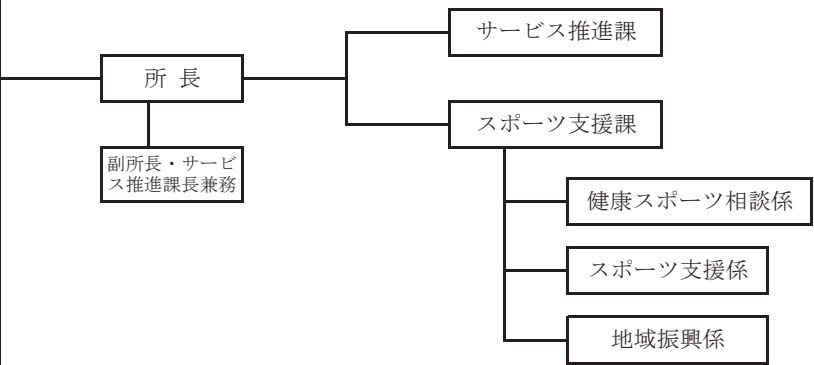
【東京都障害者スポーツ協会（事務局）】



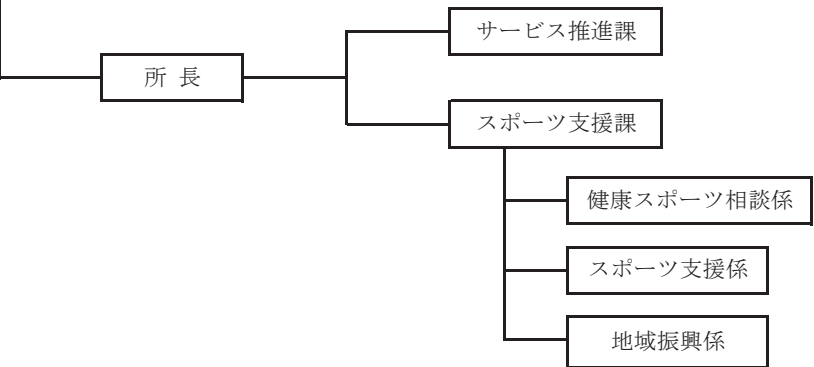
【東京都障害者スポーツ協会（分室）】



【東京都障害者総合スポーツセンター】



【東京都多摩障害者スポーツセンター】



4. 平成28年会員状況及び決算報告

(1) 会員状況

会員種別	H28.3.31 現在数 (A)	H29.3.31 現在数 (B)	増減 (B－A)	入退会の状況	
				入 会	退 会
個人正会員	274 名	286 名	12 名	26 名	14 名
団体正会員	6 団体	8 団体	2 団体	2 団体	0 団体
個人賛助会員	783 名	805 名	22 名	58 名	36 名
団体賛助会員	41 団体	42 団体	1 団体	4 団体	3 団体

(2) 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会・正味財産増減計算

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1 障スポーツ振興	公 2 各種大会	公 3 スポーツセンター 運 営	総合スポーツ センター	多摩スポーツ センター	共 通			
経常収益									
経常収益計	276,542,294	171,733,659	747,853,905	425,647,705	322,206,200	2,443,564	10,892,066	0	1,209,465,488
経常費用									
管理費	0	0	0	0	0	0	8,738,093	0	8,738,093
事業費	271,086,217	173,967,167	724,794,066	410,846,982	313,947,084	0	0	0	1,169,847,450
経常費用計	271,086,217	173,967,167	724,794,066	410,846,982	313,947,084	0	8,738,093	0	1,178,585,543
当期経常増減額	5,456,077	△2,233,508	23,059,839	14,800,723	8,259,116	2,443,564	2,153,973	0	30,879,945
一般正味財産期首残高	1,857,852	△10,220,919	△337,126	△108,624	△228,502	4,780,910	39,527,612	0	35,608,329
一般正味財産期末残高	7,313,929	△12,454,427	22,722,713	14,692,099	8,030,614	7,224,474	41,681,585	0	66,488,274
指定正味財産期首残高	190,016,136	0	0	0	0	0	0	0	190,016,136
指定正味財産期末残高	153,504,515	0	0	0	0	0	0	0	153,504,515
正味財産期末残高	160,818,444	△12,454,427	22,722,713	14,692,099	8,030,614	7,224,474	41,681,585	0	219,992,789

II. 平成28年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1. 平成28年度東京都障害者スポーツ協会事業計画基本方針

今年は9月7日からリオデジャネイロでパラリンピックが開催されます。リオのパラリンピックが終わると、一気に東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に関心が高まります。障害者スポーツへの関心もこれまでにない高い関心が都民から寄せられるでしょう。

協会は、障害者スポーツを一層推進していくためには、2020年の先をも見据えて事業を取り組んでいくことが重要です。

このような視点に立って、2020年の東京パラリンピックの後には、多くの障害者が身近な地域でスポーツができる環境をつくっていくことが、障害者スポーツ協会としての使命と考えます。そのためのこれからの4年間は大変重要な時期です。

平成28年度は、このような状況の中で下記の基本方針を定めて、新たな事業をも含めさらに一層充実した事業計画を策定し、障害者スポーツの振興を推進していきます。

(1) 基本方針

- ① 地域における障害者スポーツの振興を推進します。
- ② 障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。
- ③ 競技力向上に向けて競技団体を支援します。
- ④ 地域で障害者スポーツを担う人材の育成を推進します。
- ⑤ 企業・団体等と新たな障害者スポーツとの連携を推進します。
- ⑥ 東京都障害者スポーツセンターは、東京における障害者スポーツの拠点としての事業を推進します。
- ⑦ 東京都をはじめ関係機関、団体等とより連携を強め、障害者スポーツ振興のための基盤づくりを進めます。
- ⑧ 協会の執行体制を強化します。

(2) 重点事業

① 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。今後、より一層地域でのスポーツ活動を推進するように、協会事務局とセンターが一体となって継続的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、地域の公立体育施設の利用を促進するためのマニュアルを活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

東京2020パラリンピックを成功させるためにも、障害者スポーツについて、広

く都民への理解促進を図る必要があります。そのため、地域での協働事業も含め、障害者スポーツの理解啓発事業をさらに推進します。

また、様々な障害者スポーツ情報を発信するポータルサイトをはじめ、テレビ放送を活用するなど、幅広く障害者スポーツ情報を提供し、多くの都民に障害者スポーツを広めます。障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、チャレスポ！TOKYOの実施など障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。

③ 競技力の向上

東京ゆかりのアスリートがパラリンピックで活躍することは、都民にとっても大きな希望となります。そのため、選手発掘事業を今年度も行うとともに、選手育成にも力を注ぎます。

また、競技団体が実施する競技会や強化練習会等について支援します。

④ 人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくためには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整やスポーツを行う障害者を支援する人材が重要です。そのため、障がい者スポーツ指導員の活動の支援を行うとともに、スポーツ推進委員等との一層の連携を進め、地域で継続的に障害者スポーツを推進できる人材をさらに育成します。

⑤ 企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

東京 2020 パラリンピックへの関心が高まりつつある中で、企業・団体等からの障害者スポーツへの支援や連携について相談に応じるとともに、情報の提供、企画提案、実施支援を行い、障害者スポーツの振興を推進します。

⑥ 東京都障害者スポーツセンター運営の充実

今年度から総合スポーツセンターで大規模な改修と増築工事が始まります。工事期間中は利用者の安全確保に努めるとともに、代替施設等において利用者支援の充実に努めていきます。

また、工事期間中も東京における障害者スポーツ推進のために、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進していきます。

⑦ 関係機関、団体等との連携の強化

障害者スポーツの振興を広く継続的に進めていくためには、区市町村行政をはじめ地域スポーツクラブ、障害者スポーツ指導員協議会、競技団体、教育機関、福祉施設等多くの関係機関や団体等との連携をさらに強化していきます。

⑧ 協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくためには、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。

2. 平成28年度東京都障害者スポーツ協会事業報告総括

平成28年度は、2020年東京パラリンピックに向けた東京ゆかりパラリンピック出場候補選手育成強化事業をはじめ、企業や団体等に対する障害者スポーツに関する相談窓口として障害者スポーツコンシェルジュ事業等の新規事業および選手の発掘事業等の拡充を行いました。

そのため、職員の大幅な増員や事務所の分室の移転・拡張など協会の体制も強化してきました。

また、障害者スポーツセンターの運営は、第三期指定管理者の初年度にあたり、効率的な運営に努めるとともに、協会事務局と一体となって障害者スポーツの振興を図ってきました。

1. 東京都障害者スポーツ協会事業の実施

(1) 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。その結果、区市町村などで昨年度より46増、159の開拓事業を実施することができました。

また、地域の公立体育施設でより具体的に障害者を受け入れることができるように、施設利用促進マニュアルを活用し、体育施設職員等への研修を行いました。

(2) 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るために、平成28年度は、有楽町の国際フォーラムで開催したチャレスポ！TOKYOの会場を倍増して実施し、17,700人と大変多くの都民の方の来場がありました。

また、障害者スポーツの情報をより広く発信するためテレビ放映や、初めての試みとして、インターネット中継を行うなど、障害者スポーツの理解啓発事業の拡充に取り組みしました。

(3) 人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくためには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整や障害者スポーツの支援を行う人材が重要です。特に、障害者スポーツの専門の指導員の活動は大きな力になります。そのため、指導員の活動をより活性化するために、障害者スポーツフォーラムや情報を年4回に分けて全員に提供するなど、活動の場の情報提供に力を入れてきました。

（４） 競技力向上事業の強化

昨年に引き続き、選手の発掘事業や競技団体への活動の支援を行いました。特に、発掘事業は年３回から４回に増やし、日頃からすでに運動や競技に取り組んでいる選手を中心にプログラムを実施し、競技団体との個別の相談を行うなど、今後の選手個々の希望の道への方向を示す事業となりました。

（５） 体制の強化

新規事業や事業の拡充に伴い、協会職員の増員や都派遣職員の増員を行うとともに、協会事務局の分室の移転・拡張をするなど、事務局体制を強化して新規事業や事業の拡充を行いました。

3. 平成28年度事業報告

(1) 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公 1）

（目的）

開拓推進員を配置し各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図りました。また、障がい者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を進めました。

1. 奨励振興事業

※**新規**のマークがついているものは、平成28年度からの新規事業

(1) 障害者スポーツ地域開拓推進事業

協会事務局に開拓推進員を配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブや福祉施設等において障害のある人を対象とした事業の実施、定着へ向け連携・協働することにより、地域の拠点を開拓するため以下の事業支援を行いました。

【開拓推進事業】

障害のある人が、身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブや福祉施設等において障害のある人を対象とした事業の実施に向けての相談や企画の提案、連携・協働し事業を支援しました。また、区市町村に配置されているスポーツ推進委員等とのネットワークを構築し、地域における障害のある人のスポーツ環境の掘り起こしを行いました。

主催者	調整団体数	事業数
区市町村	41	77
地域スポーツクラブ	8	9
社会福祉施設	13	16
学校	36	37
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	18	20
合 計	116	159



開拓推進事業1
「来て！見て！パラリンピック種目
＜車いすバスケットボール＞」
（江東区健康スポーツ公社）



開拓推進事業2
スポーツボランティア研修会
「障がい者スポーツ体験教室」（小平市）



開拓推進事業3
「2016 えどがわボランティアフェスティバル」
（江戸川区）

【指導員等派遣事業】

開拓推進事業として実施する事業等に障がい者スポーツ指導員や協力者を派遣し、事業の定着と実施体制の整備に取り組みました。

主催者	派遣者数
区市町村	12
地域スポーツクラブ	124
社会福祉施設	15
学校	0
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	10
合 計	161

【障害者スポーツ用具の貸与事業】

開拓推進事業として実施する事業等の主催者が、障害のある方が取り組みやすい種目（使い易い用具）や障害者スポーツ特有の用具等を準備できない場合、身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備していくためのきっかけとして、協会の管理する「障害者スポーツ用具」を貸出し、事業を支援しました。

主催者	貸与団体数	貸与事業数
区市町村	32	54
地域スポーツクラブ	4	4
社会福祉施設	5	8
学校	21	21
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	11	16
合 計	73	103

（２）人材の養成と連携

障がい者スポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など、障害のある方と身近な場所に関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施しました。また、様々な人材が、横のつながりを持てるような事業を企画しました。

【東京都障害者スポーツセミナー等の開催】

区市町村職員、地域スポーツクラブ及びスポーツ推進委員や教職員を対象に、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンを育成し、障害者スポーツ事業の実施へ向けた一助とするとともに、障害者スポーツの環境及び実施体制の整備を目指し実施しました。

事業名	日 程	対 象	場 所	実施内容	参加人数
障害者スポーツ セミナー	6月23日(木)	区市町村スポーツ主管課職員、障害者福祉主管課職員、教職員等	東京体育館 第一会議室	・講演「障がい者のスポーツ振興」 ・事例発表	70 名
	12月4日(日)	地域スポーツクラブ関係者、公共スポーツ施設関係者等	武蔵野総合 体育館	・事例発表「障害のある人が活動している地域スポーツクラブ・公共スポーツ施設」 ・講演・実技「知的障害・発達障害児者のスポーツ指導」	30 名

障害者スポーツ セミナー	平成 29 年 3 月 4 日 (土)	区市町村スポーツ推 進委員	台東リバーサ イドスポーツ センター	・講演「視覚障害の概要」 ・実技「視覚障害のある人のガイドヘ ルパー体験」 ・実技「視覚障害のある人のヨガ “チャレンジド・ヨガ”を体験」	33 名
-----------------	------------------------	------------------	--------------------------	---	------



障害者スポーツセミナーの様子

【初級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都、東京都スポーツ推進委員協議会との共催で、区市町村のスポーツ推進委員等を対象に、地域における障害者スポーツ事業実施運営に資する障害者理解と指導スキル向上を目的に、初級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事業名	日 程	場 所	対 象	参加人数
スポーツ推進委員等対象： 初級障がい者スポーツ指導 員養成講習会	8 月 6 日 (土)	有明スポーツセンター	区市町村 スポーツ推進委員、 公共スポーツ施設 関係者等	56 名
	8 月 7 日 (日)	有明スポーツセンター		
	8 月 21 日 (日)	東京都多摩障害者スポーツ センター		
	9 月 3 日 (土)	東京都多摩障害者スポーツ センター		

【中級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都内在住・在勤の初級障がい者スポーツ指導員を対象に、地域における障害者スポーツ事業の実施運営に資する障害者理解と指導スキルの向上を目的に、中級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事業名	日 程	場 所	対 象	参加人数
中級障がい者スポーツ 指導員養成講習会	前期 10 月 28 日 (金)・29 日 (土) 11 月 12 日 (土)・13 日 (日)	葛飾区総合 スポーツセンター (10 月 28 日、29 日) 東京都多摩障害者 スポーツセンター (11 月 12 日、13 日)	東京都内在住・在勤の 初級障がい者スポーツ 指導員	29 名
	中期 12 月 17 日 (土)・18 日 (日)	文京スポーツセンター		
	後期 平成 29 年 1 月 14 日 (土) 15 日 (日)・22 日 (日)	東京体育館 (1 月 14 日・15 日) 東京都多摩障害者 スポーツセンター (1 月 22 日)		



東京都初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の様子



東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の様子

(3) 障害者スポーツ人材バンクの運営

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるような人的なサポートの基盤をつくることを目的に「障害者スポーツ人材バンク」を運営しました。人材バンク登録者へ障害者スポーツに関連する活動情報の発信等を行い、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充等を図りました。

平成 28 年度登録者 3,140 名（うち障がい者スポーツ指導員登録者 2,824 名）

(4) 人材活動活性化事業

東京都、東京都障害者スポーツ指導員協議会との共催で、障がい者スポーツ指導員や人材バンク登録者を対象として、都内で実施される障害者スポーツ事業等の情報を定期的に情報提供することで活動を促進させました。また、リ・スタート研修会や障害者スポーツフォーラムを開催し今後の活動を促すフォローをするとともに、障がい者スポーツ指導員が一堂に会す機会を作り、最新の情報を提供し、参加者間の情報交換やネットワークの構築を促進しました。

事業名	日 程	会 場	対 象	参加人数
リ・スタート研修会	10 月 2 日（日）	東京都障害者総合スポーツセンター	障害者スポーツ人材バンク登録者で活動経験の浅い方	24 名
障害者スポーツフォーラム	平成 29 年 2 月 19 日（日）	首都大学東京 荒川キャンパス	障害者スポーツ人材バンク登録者、地域のスポーツ関係者	197 名



リ・スタート研修会の様子



障害者スポーツフォーラムの様子

【情報誌（S&S）の発行】

人材バンク登録者に向けて障害者スポーツを支える方々を対象に各区市町村の事業やイベントを紹介する情報誌を年 4 回発行しました。（平成 28 年度は、計 11,781 部を発行）



S & S 第 5 号～第 8 号 表紙

(5) 選手養成事業

新規【東京ゆかりパラリンピック出場候補者育成強化事業】

競技団体の推薦に基づき、「東京アスリート認定選手」として認定された競技志向の高い選手に対し、助成金を交付することで、育成・強化の面から競技活動の支援を行いました。

事業名	認定者	申請者	対 象
東京ゆかりパラリンピック 出場候補者育成強化事業	84 名	66 名	大会遠征費、合宿参加費、会場使用料など



東京アスリート認定選手の認定式および研修会実施風景

【障害者スポーツ選手発掘事業の開催】

一人でも多くの東京ゆかりの選手が、パラリンピック競技大会に出場できるよう競技志向の障害者アスリートを発掘するためのプログラムを競技団体と連携して実施しました。

事業名	日 程	場 所	対 象	参加人数
パラリンピック選手発掘 プログラム (体験プログラム)	8 月 21 日 (日)	東京都障害者総合 スポーツセンター	東京都在住・在勤・在学の小学校 5 年生以上で実施する競技や種 目に該当する障害のある方	151 名
パラリンピック選手発掘 プログラム (体験プログラム)	11 月 13 日 (日)	都立八王子盲学校	東京都在住・在勤・在学の小学校 5 年生以上の視覚障害で実施す る競技や種目に該当する障害の ある方	22 名
パラリンピック選手発掘 プログラム (実践プログラム)	12 月 18 日 (日)	武蔵野総合体育館	東京都在住・在勤・在学の小学校 5 年生以上の運動習慣のある知 的障害で実施する競技や種目に 該当する障害のある方	66 名
パラリンピック選手発掘 プログラム (競技転向プログラム)	12 月 18 日 (日)	武蔵野総合体育館	東京都在住・在勤・在学の小学校 5 年生以上の一定以上の競技経 験を持つ視覚障害者および肢体 不自由者で実施する競技や種目 に該当する障害のある方	27 名
パラリンピック選手発掘 プログラム (実践プログラム)	2 月 19 日 (日)	東京都多摩障害者 スポーツセンター	東京都在住・在勤・在学の小学校 5 年生以上の運動習慣のある視 覚障害者および肢体不自由者で 実施する競技や種目に該当する 障害のある方	33 名



東京都パラリンピック選手発掘プログラム実施風景

【障害者スポーツ競技活動支援事業】

夏季パラリンピック正式種目となっている団体が行う事業に対して助成金を交付し、団体の自主的な活動を拡充させることで、選手の競技力強化を図りました。

競技名	日 程	実施内容	場 所	参加人数
アーチェリー	6 月 26 日 (日)	選抜・強化チーム 練習会	船橋アーチェリーレンジ	9 名
	7 月 30 日 (土)	育成チーム 練習会	江戸川区総合体育館 アーチェリー場	14 名
	10 月 29 日 (土) ～ 10 月 30 日 (日)	全国身体障害者アーチェリー 選手権大会フェニックス杯大 阪大会出場サポート	大阪府堺市 ファインプラザ	11 名
	11 月 25 日 (金) ～ 11 月 26 日 (土)	選抜・強化チーム合宿	Bumb 東京スポーツ 文化館	19 名
	12 月 18 日 (日)	育成チーム 練習会	江戸川区総合体育館 アーチェリー場	18 名
ボッチャ	7 月 8 日 (金) ～ 7 月 10 日 (日)	第 18 回日本選手権 予選会	維新百年記念公園 文化センター	12 名
	8 月 24 日 (水) 9 月 17 日 (土) 12 月 3 日 (土) 計 3 回	日本ボッチャ選手権関東大会 に向けた練習会	帝京科学大学 戸山サンライズ	13 名
	11 月 25 日 (金) ～ 11 月 27 日 (日)	第 18 回日本選手権 本大会	いしかわ総合 スポーツセンター	14 名
	平成 29 年 1 月 13 日 (金) ～ 1 月 15 日 (日)	強化合宿参加	大阪市舞洲障がい者 スポーツセンター	4 名
	平成 29 年 1 月 7 日 (木) ～ 2 月 11 日 (木・祝)	関東大会および NF 代表選考 会に向けた練習会	戸山サンライズ 城北特別支援学校 メガロス	12 名
馬 術	6 月 12 日 (日)	リファイン乗馬会 (合宿・練習会・講習会)	リファイン・ エクイン・アカデミー	13 名
	10 月 22 日 (土) ～ 10 月 23 日 (日)	東京馬術大会	J R A 馬事公苑	10 名
	10 月 28 日 (金) ～ 10 月 30 日 (日)	全国障がい者馬術大会	三木ホースランド パーク	15 名

ゴールボール	11月4日(金) ～ 11月6日(日)	京都ゴールボール大会	京都府立盲学校 京都ライトハウス	4名
水 泳	10月8日(土) ～平成29年1月15日(日) 計8回	強化練習会	葛飾区水元総合 スポーツセンター	231名
	平成29年1月9日(月・祝)	第19回日本知的障害者選手 権水泳競技大会	千葉国際総合水泳場	6名
卓球(身体)	4月24日(日) ～平成29年2月5日(日) (毎月1回)	強化練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター 東京都多摩障害者 スポーツセンター	167名
	8月21日(日)	第37回関東障害者卓球選手 権大会	とちぎ福祉プラザ障害者 スポーツセンター	14名
	11月19日(土) ～ 11月20日(日)	第8回国際クラス別パラ卓球 選手権大会	大阪市舞洲障がい者 スポーツセンター	18名
卓球(知的)	11月19日(土)	東京都知的障害者卓球交流会	東京都立港特別支援学校	85名
	平成29年2月11日(土)	強化練習会	東京都立港特別支援学校	15名
車椅子 バスケットボール	8月6日(土) ～ 8月7日(日)	全国ジュニア選抜 車椅子バスケットボール大会	名古屋市名東 スポーツセンター 名古屋市稲水 スポーツセンター	13名
	11月3日(木・祝) ・11月12日(土)	第18回全日本ブロック選抜 車椅子バスケットボール選手 権大会に向けた練習会	所沢サンアビリティーズ 藤沢市立明治中学校	21名
	11月18日(金) ～ 11月19日(土)	第18回全日本ブロック選抜 車椅子バスケットボール選手 権大会	北九州市立総合体育館	11名
車いす フェンシング	12月9日(金) ～ 12月13日(火) 平成29年1月7日(土) ～ 1月9日(月・祝) 平成29年1月18日(月) ～ 1月23日(月) 平成29年2月2日(木) ～ 2月4日(土) 平成29年2月10日(金) ～ 2月12日(日) 計5回	強化合宿	京都市立山王小学校 常設練習場	20名
車いすテニス	10月8日(土)	競技力向上練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター (テニスコート2面)	13名
	12月11日(日)	第一回 TOKYO OPEN 2016 開催	公益財団法人吉田記念 テニス研修センター	27名



車いすフェンシング強化合宿風景



車いすテニス大会風景

【強化練習会の開催】

全国障害者スポーツ大会の正式種目における選手の競技力向上を目的として、競技団体及び関係者と連携のもと練習会等の事業を実施しました。

【 個人競技 】

競技名	日 程	概 要	場 所	参加人数
陸上競技	平成 29 年 2 月 12 日（日）	陸上競技強化練習会 走 競技、跳躍・投擲	台東リバーサイドスポーツ センター 陸上競技場	29 名
サウンドテーブルテニス	9 月 4 日（日）	強化練習会	東京都多摩障害者スポーツ センター	8 名
フライングディスク	平成 29 年 2 月 18 日（土）	フライングディスク強化 練習会	東京都多摩障害者スポーツ センター	17 名
ボウリング	11 月 20 日（日）	ボウリングの部東京都代 表強化練習会	東京ポートボウル	24 名

【 団体競技 】

競技名	日 程	概 要	場 所	参加人数
バスケットボール （男子／女子）	8 月 6 日（土） ～8 月 7 日（日）	2016FID ジャパン・ チャンピオンシップ バスケットボール大会	長野県松本市総合体育館	42 名
ソフトボール	9 月 24 日（土）	東日本交流大会	茨城県立水戸高等特別 支援学校	15 名
	11 月 26 日（土） ～11 月 27 日（日）	2016FID ジャパン・ チャンピオンシップ ソフトボール大会	酒井スポーツ広場	18 名

グランドソフトボール	4月24日（日）	山梨県代表チームとの 対外試合	山梨県立大学グラウンド	11名
	5月3日（火・祝） ～5月4日（水・祝）	中日本グランドソフトボール 大会	愛知県一宮市総合公園	14名
バレーボール （聴覚・男子）	9月16日（金） ～9月18日（日）	第50回 全国ろうあ者 体育大会	福島県営あづま総合体育館	9名
バレーボール （聴覚・女子）	9月16日（金） ～9月18日（日）	第50回 全国ろうあ者 体育大会	福島県営あづま総合体育館	7名
バレーボール （知的・男子）	8月27日（土） ～8月28日（日）	第20回 全日本I Dバレー ボール選手権大会	千葉県浦安市運動公園 総合体育館	24名
	9月10日（土）	強化練習会	東京都立小松川高等学校	12名
	平成29年 2月11日（土）	強化練習会	東京都立小松川高等学校	12名
バレーボール （知的・女子）	5月15日（日） ～12月18日（日） （全7回 全て日曜日）	強化練習会	東京都立永福学園	24名
	7月30日（土）	強化練習会	東京都立大江戸高等学校	15名
	12月4日（日）	強化練習会	東京都立練馬特別支援学校	24名
バレーボール （知的・女子）	8月27日（土） ～8月28日（日）	第20回全日本I Dバレー ボール選手権大会	千葉県浦安市運動公園 総合体育館	24名
	12月23日 （金・祝）	第18回東京ゆうあいバレー ボール大会	品川区立品川学園	12名
	平成29年2月11日 （木・祝）	第12回I Dバレーボール 大会	キッコーマンアリーナ	12名
バレーボール （精神）	4月20日（水）～ 平成29年2月9日（木） 全17回	バレーボール強化練習会	八王子市・子安市民 センター体育室	各8～ 19名
	4月27日（水）	第6回あすなろ会バレー ボール大会	神奈川県・相模原市立 総合体育館	16名
	4月29日（金・祝）	強化練習会	町田市立総合体育館	8名

バレーボール (精神)	5月10日(火)	バレーボール強化練習会	八王子市エスフォルタ アリーナ八王子 メインアリーナBコート	15名
	10月8日(土)	横浜舞岡病院デイケアチーム との対外試合	横浜舞岡病院体育室	16名
	平成29年 2月11日(土)	埼玉県代表チームとの 対外試合	埼玉県立精神保健福祉 センター体育館	16名
サッカー	平成29年1月 28日(土)～29日 (日)	第4回知的障がい者サッカー 地域対抗選手権大会2017	大阪体育大学	17名
フットベースボール	7月10日(日)～ 平成29年2月12日 (日) 全8回	強化練習会	東京都立江東特別支援学校	各11～ 17名
	10月2日(日)	平成28年度東日本親善交流 フットベースボール大会	シエルコム仙台	16名



グランドソフトボール大会風景



知的陸上練習会風景

(6) スポーツ教室

【ヨット体験会】

ヨットエイド東京との共催により、マリンスポーツの代表であるヨット体験会を開催しました。

日 程	対 象	定 員	場 所	参加人数
6月28日(日)	都内在住在勤在学の障害者	5名	夢の島マリーナ	肢体不自由者2名
7月26日(日)	都内在住在勤在学の障害者	5名	夢の島マリーナ	知的障害者1名 肢体不自由者2名
8月30日(日)	都内在住在勤在学の障害者	5名	夢の島マリーナ	台風のため、中止



ヨット体験会の様子

2. 理解啓発事業

(1) メディアを活用した障害者スポーツの理解促進事業

障害者スポーツの理解促進、普及啓発を短期間で集中的に推進するため、番組の制作や放映等により各種メディアを効果的に活用して広報展開を行い、障害者スポーツを広く都民へ情報発信しています。

【テレビ番組制作・放映】

TOKYO MX テレビで一流のパラアスリートの技を通して、都民の方に障害者スポーツの魅力や凄さを伝える番組を制作し、放送しました。また、放送した番組について、インターネット上（YouTube）に公開しました。

番組名	放送日時	出演者
パラアスリート 極(きめ)ワザⅡ	6月12日(日) 19:30~20:00	・川村 怜(ブラインドサッカー日本代表) 鈴木 隆行(元サッカー日本代表) ・安 直樹(車椅子フェンシング) 三宅 諒(フェンシング ロンドン五輪銀メダリスト)
パラアスリート 極(きめ)ワザⅢ	10月30日(日) 20:30~21:00	・瀬立 モニカ(カヌー リオ2016大会8位入賞) 北本 忍(カヌー アテネ・北京・ロンドン五輪出場) ・廣瀬 隆喜(ボッチャ リオ2016大会銀メダリスト) 宮本 和知(元プロ野球選手 ロス五輪金メダリスト)
パラアスリート 極(きめ)ワザⅣ	12月10日(土) 19:30~20:00	・岩渕 幸洋(卓球 リオ2016大会日本代表) 平野 早矢香(卓球 ロンドン五輪銅メダリスト) ・安達 阿記子(ゴールボール リオ2016大会5位) 高橋 尚成(元プロ野球選手)
パラアスリート 極(きめ)ワザⅤ	平成29年 3月19日(日) 20:00~20:30	・木村 敬一(水泳 ロンドン大会、リオ大会メダリスト) 松田 丈志(水泳 北京、ロンドン、リオ大会メダリスト) ・眞田 卓(車いすテニス男子 ロンドン大会シングルスベスト16、 ダブルスベスト8) 浅越 しのぶ(アテネ五輪代表、全米オープンベスト8)

新規【インターネットを活用したパラスポーツ（障害者スポーツ）大会の中継】

スポーツや音楽など様々なカテゴリーをインターネット上から視聴できる映像配信プラットフォーム「FRESH!」内に初のパラスポーツ総合チャンネル「TOKYO パラスポーツ ch」(<https://freshlive.tv/tokyo-parasports>)を開設し、東京都内及び東京都近郊で開催される大会を、初めて観戦する人にもルール等がわかるように、実況・解説付きで生中継しました。また、録画映像をFRESH!内でいつでも見るできるよう公開しています。

大会名	開催日	解説・ゲスト	視聴数
第17回 東京都障害者スポーツ大会 グランドソフトボール	11月20日(日)	渡辺 照夫(全日本グランドソフトボール連盟会長) 特別ゲスト：片岡 安祐美 (茨城ゴールデンゴールズ監督兼選手)	46,240回
2016日本ゴールボール 選手権大会	11月27日(日)	近藤 和夫(一般社団法人日本ゴールボール協会専務理事) 樫 尚史(一般社団法人 日本ゴールボール協会事務局長)	41,330回
第31回全日本 視覚障害者柔道大会	11月27日(日)	杉本 美香(2012ロンドンオリンピック 78kg超級 銀メダリスト)	50,740回

第17回 全日本パラ・ パワーリフティング 選手権大会	12月3日(土)	吉田 進 (特定非営利法人日本パラ・パワーリフティング 連盟 理事長)	50,163 回
第2回日本障がい者 バドミントン 選手権大会	12月17日(土)	廣瀬 栄理子 (バドミントン元日本代表 北京オリンピック シングルスベスト 16)	45,809 回
第18回 ウィルチェアーラグビー 日本選手権大会	12月18日(日)	佐藤 佳人 (ウィルチェアーラグビー元日本代表)	44,890 回
TOKYO パラスポーツ TV (パラスポーツ紹介番組)	平成29年 1月27日(金)	タケト (タレント) 増田 有華 (タレント) 土子 大輔 (千葉ホークス) 伊藤 駿、清水 太志郎 (渋谷サンロッカーズ)	55,888 回
第17回東京都 障害者スポーツ大会 車椅子バスケットボール	平成29年 1月29日(日)	土子 大輔 (リオ・パラリンピック 車椅子バスケットボール競技 日本代表) 特別ゲスト：鈴木 あや (モデル)	55,560 回

※視聴数は平成29年3月31日時点

新規 (2) 障害者スポーツ大会観戦機会増大の取組支援

都内及び東京都近郊で行われる障害者スポーツ大会について、主催者（競技団体）が行う都民の観戦機会増大に寄与する取組に対し助成金を交付し、障害者スポーツ大会の理解啓発を図っています。

事業名	補助対象	補助実績
障害者スポーツ大会観戦機会増大の取組支援事業	大会広報（集客）に係る費用 等	4 団体

(3) 東京の障害者スポーツポータルサイト（TOKYO 障スポ・ナビ）の運営

協会、障害者スポーツセンター情報をはじめ、都内公共スポーツ施設のバリアフリー情報、また都内で活動中の障害者が参加できるクラブ・サークル情報等を収集し、都内各地域の障害者スポーツに関する情報を検索できるサイトを運営しています。特集コンテンツでは、リオ・パラリンピックについて結団式の模様や大会の結果を掲載しました。

(HP アドレス：<http://tokyo-shospo-navi.info/>)

(4) 障害者スポーツ祭り「チャレスポ！TOKYO」

多くの方々に障害者スポーツの魅力を知っていただくため、参加体験型のスポーツイベント「チャレスポ！TOKYO」を東京国際フォーラムで開催しました。障害のある人もない人も共に参加できるスポーツイベントとして、ボッチャ、ゴールボール、車椅子バスケットボール、ブラインドサッカー等の体験コーナーや、トップアスリート、ふなっしーによるトークショー等、みんなで気軽に楽しめるプログラムを実施し、多くの方に参加いただきました。

事業名	日 程	実施内容	場 所	参加人数
チャレスポ！TOKYO	1月9日(月・祝) (10時～17時)	障害者スポーツ体験、 ステージイベント 等	東京国際 フォーラム	17,700 名



チャレスポ！TOKYO

(5) NHK、NHK厚生文化事業団共催事業

NHK、NHK厚生文化事業団と共催し、障害者スポーツの理解促進、普及啓発を考え、様々な事業を展開しました。アスリートとふれあいつつ、スポーツを通じて交流することで、スポーツの持つ楽しさや魅力に気づいてもらうとともに、障害のある人の競技スポーツを認識してもらう機会を提供し、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会というスポーツのビッグイベントを支える土壌を醸成しました。

学校名	実施日	派遣パラリンピアン（対象競技）敬称略	実施内容
三浦市立剣崎小学校	6月21日（火）	葭原滋男氏（5人制サッカー等）	講演・体験会
甲府市立善誘館小学校	6月29日（水）	葭原滋男氏（5人制サッカー等）	講演・体験会
甲府市立中道南小学校	6月30日（木）	葭原滋男氏（5人制サッカー等）	講演・体験会
千葉市立轟町小学校	7月11日（月）	（一社）日本パラバレーボール協会9名	講演・体験会
墨田区立第一寺島小学校	12月12日（月）	廣瀬隆喜、杉村英孝（ボッチャ）	講演・体験会
名古屋市立東桜小学校	12月15日（木）	佐藤圭太（陸上）、臼井二美男	講演・体験会
熊本市立出水南小学校 熊本県立熊本支援学校	平成29年 1月20日（金）	廣瀬隆喜、杉村英孝（ボッチャ）	講演・体験会
常総市立大生小学校	平成29年 2月10日（金）	（一社）日本ゴールボール協会8名	講演・体験会
パラリンピアンがやってきた！ 福島出身選手との交流教室	5月22日（日）	豊島英（車いすバスケットボール） 佐藤智美（陸上） 吉田信一（卓球） 若松伸司、村上光輝（ボッチャ）	トークイベント 体験会
パラリンピアン大集合！ 2020 東京を盛り上げよう	12月11日（日）	池透暢、若山英史、今井友明、池崎大輔 （ウィルチェアラグビー） 杉村英孝、廣瀬隆善（ボッチャ） 山本篤（陸上）、鹿沼由理恵（自転車）	トークイベント 体験会



三浦市立剣崎小学校



墨田区立第一寺島小学校



名古屋市立東桜小学校

(6) 東京マラソン祭り

東京マラソンの前日に有明イーストプロムナードで開催された、東京マラソン祭り内でボッチャ体験コーナーを実施し、多くの方にボッチャ競技の魅力を知っていただきました。

事業名	日 程	場 所	実施競技
東京マラソン祭り	2月25日(土)	有明イーストプロムナード	ボッチャ体験コーナー



東京マラソン祭り（ボッチャ体験コーナー）

(7) 障害者スポーツ PR 宣伝用品の作成（理解啓発）

障害のある子どもたちに広くスポーツの楽しさ、素晴らしさを知ってもらい、実際にスポーツを始めるきっかけを提供するため、障害者スポーツセンターの利用に活用できるパスケースを作成しました。

新規 (8) 障害者スポーツ連携支援（障害者スポーツコンシェルジュ）

民間企業、団体等の障害者スポーツへの支援や連携に関する問合せに対し、相談窓口を開設し情報の提供、企画提案、実施支援等を行うことで障害者スポーツの基盤整備に繋げ、もって都内の障害者スポーツの普及振興に寄与することを目的として実施しました。

問合せ元の種別	件数	主な相談内容
障害のある人	11	障害のある人が利用できる施設やクラブの紹介等
区市町村	7	区市町村主催事業への協力依頼等
教育関係者	11	生徒対象の障害者スポーツ体験会・講義への協力依頼等
地域 SC 等	2	障害のある人を対象とした事業への協力等
競技団体等	2	障害のある人の受入れについて等
企業	66	障害者スポーツの支援全般、社員のボランティア参加等
大学	11	障害者スポーツに関する事業への協力、学生への助言依頼等
その他	35	障害者スポーツの支援全般について等
合計	145	

※その他：公益社団法人、一般社団法人等の団体等

(9) 障害者スポーツ関連事業への協力・講師派遣

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対する障害者や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所で実施する障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営の協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施しました。

主催者	協力事業数
企業	4
大学	2
東京都	4
その他団体	11
合 計	21

(10) 障害者スポーツ競技団体助成事業

パラリンピック競技大会等の国際大会で活躍する選手育成に資する競技団体の活動に寄与することを目的として、東京都域の統括または調整団体がない中央競技団体のうち、申請のあった2団体に対し、選手養成等の競技力の向上に資する事業等に助成を行いました。

競技団体名	対象事業名	日程・場所	参加人数
日本パラ・パワーリフティング連盟	2016年パラ・パワーリフティング ジャパンカップ	6月26日(日) 小倉北体育館(福岡県)	34名
	2016年全日本パラ・パワーリフティング 選手権大会	12月3日(土) 日本体育大学記念講堂	40名
日本パラローイング協会	パラインドアローイング大会	10月22日(土) アクアシティお台場	21名
	パラローイング選手選抜及び指導育成 に係る講習会	12月23日(金・祝) 築地フロント会議室	16名

(2) 各種スポーツ大会等の開催と協力事業 (公 2)

(目的)

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催しています。

1. 第17回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催

【第17回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会】

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的に開催しました。

競技名	日 程	会 場	参加人数
陸上競技 (知的部門)	5 月 28 日 (土) 5 月 29 日 (日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	5,860 名
陸上競技 (身体・精神部門)	6 月 4 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
水泳 (身体・知的部門)	5 月 28 日 (土) 5 月 29 日 (日)	東京都障害者総合スポーツセンター プール	
卓球 (身体・知的部門)	5 月 28 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館	
サウンドテーブルテニス (身体部門)	5 月 29 日 (日)	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室	
フライングディスク (身体・知的・精神部門)	5 月 28 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
アーチェリー (身体部門)	5 月 29 日 (日)	江戸川区総合体育館アーチェリー場	
ボウリング (知的部門)	5 月 29 日 (日)	東京ポートボウル	
バスケットボール (知的部門)	5 月 28 日 (土) 5 月 29 日 (日)	板橋区立東板橋体育館	
	6 月 4 日 (土)	東京都立王子特別支援学校体育館	
バレーボール (知的部門)	5 月 29 日 (日)	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	
フットベースボール (知的部門)	5 月 28 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場	
ソフトボール (知的部門)	5 月 22 日 (土)	光が丘公園 野球場	
サッカー (知的部門)	5 月 29 日 (日) 6 月 5 日 (日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場・軟式野球場	
グランドソフトボール (身体部門)	11 月 20 日 (日)	都立武蔵野中央公園スポーツ広場	

バレーボール（精神部門）	平成 29 年 1 月 25 日（水）	東京体育館メインアリーナ	
車椅子バスケットボール（身体部門）	平成 29 年 1 月 29 日（日）	武蔵野市総合体育館メインアリーナ	
バレーボール（身体部門）	平成 29 年 2 月 11 日（土）	東京体育館サブアリーナ	
重度障害者競技会（ボッチャ：重度身体）	7 月 23 日（土）	東京体育館サブアリーナ	
重度障害者競技会（スポーツの集い：重度知的）	9 月 14 日（水）	東京体育館メインアリーナ	



都大会（スポーツの集い）



都大会（ソフトボール）



都大会（ボッチャ）

【第 17 回東京都障害者スポーツ大会・第 69 回都民体育大会合同開会式の開催】

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人となない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓を図れる式典を開催しました。

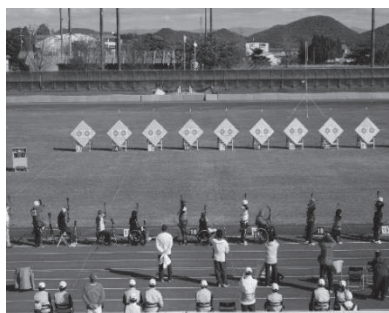
事業名	日 程	場 所	参加人数
第 17 回東京都障害者スポーツ大会・ 第 69 回都民体育大会合同開会式	5 月 8 日（日）	東京体育館メインアリーナ	181 名

2. 第 16 回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」への東京都選手団の派遣他

【全国障害者スポーツ大会】

全国的な障害者スポーツの祭典である「全国障害者スポーツ大会 希望郷いわて大会」に向けて、関東ブロック地区予選会への派遣を行うとともに、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣しました。

派遣大会等	日 程	場 所	成績等
関東ブロック地区予選会 バスケットボール（知的）	4月16日（土） 17日（日）	ブレックスアリーナ宇都宮 （栃木県）	女子：優勝 男子：準優勝
関東ブロック地区予選会 フットベースボール（知的）	4月17日（日）	桃ノ木川グラウンド（群馬県）	優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（知的）	5月1日（日）	横浜ラポール メインアリーナ（横浜市）	女子：優勝 男子：優勝
関東ブロック地区予選会 サッカー（知的）	5月14日（土）	昭和町押原スポーツ公園 （山梨県）	優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（精神）	5月14日（土）	ALSOCぐんまアリーナ （群馬県）	準優勝
関東ブロック地区予選会 バレーボール（身体）	5月14日（土）	千葉ポートアリーナ （千葉市）	女子：優勝 男子：優勝
関東ブロック地区予選会 ソフトボール（知的）	5月28日（土）	羽村市富士見公園（東京都）	優勝
関東ブロック地区予選会 車椅子バスケットボール（身体）	6月4日（土） 5日（日）	相模原市総合体育館 （神奈川県）	3位
関東ブロック地区予選会 グラウンドソフト（身体）	6月4日（土） 5日（日）	平塚市立江陽中学校 平塚市立崇善小学校 （神奈川県）	準優勝
第16回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	7月～10月	都内各所	個人競技：各 4回 団体競技：各 12回
第16回全国障害者スポーツ大会 「希望郷いわて大会」派遣	10月20日（木）～ 25日（火） （大会：10月22日 ～24日）	岩手県	選手団規模：309名 メダル獲得数：165個 ※団体競技 優勝：4競技 準優勝：2競技 3位：1競技



全国大会（アーチェリー）



全国大会（バレーボール）



全国大会（バスケットボール）

【全国車椅子駅伝】

第 28 回全国車いす駅伝競争大会に出場する東京都代表選手の選考会を実施しました。選考会の結果、全国車いす駅伝大会の参加基準に満たなかったため、本大会は不参加となりました。

派遣大会名	日 程	場 所	参加者選手数
第 28 回全国車いす駅伝大会 東京都選手団派遣選手選考会	12 月 23 日（金・祝）	江東区 夢の島陸上競技場	4 名

3. その他各種スポーツ大会・行事の開催・協力

【スポーツ大会の開催】

東京都の各競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を開催することにより、スポーツの振興に寄与するとともに、障害のない人と競技を通じた交流を図りました。

事業名	日 程	場 所	参加人数
2016 東京 CUP 卓球大会	12 月 10 日（土）団体戦	東京都障害者総合 スポーツセンター	96 チーム (230 名)
	12 月 11 日（日）個人戦		265 名



東京 CUP 1



東京 CUP 2

【東京マラソン2017】

「東京マラソン」に参加・協力し、日本最大であり、且つ世界一の「市民マラソン」を目指す一大イベントの成功に寄与しました。

事業名	日 程	場 所	参加人数
東京マラソン2017	平成 29 年 2 月 26 日（日）	都庁→東京駅	34,413 名

(3) 東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公 3）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営します。

1. 東京都多摩障害者スポーツセンター（詳細は40ページ以降参照）

2-1. 東京都障害者総合スポーツセンター（詳細は48ページ以降参照）

2-2. 障害者スポーツ振興推進事業

（1）人材の養成と連携

【審判員養成講習会】

東京都障害者スポーツ大会に向けて、一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施しました。

① 審判員初級者養成講習会

事業名	日 程	対 象	場 所	参加人数
スラローム審判員・音源走監察員初級者養成講習会	5月15日（日）	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	東京都障害者総合スポーツセンター	17名
【新規】 ボッチャ審判員初級者養成講習会	12月4日（日）	今後審判員として活動を考えている方	東京都障害者総合スポーツセンター	30名
サウンドテーブルテニス審判員初級者養成講習会	平成29年 1月29日（日）	視覚障害者のスポーツ、本競技に興味・関心のある方	東京都障害者総合スポーツセンター	29名

② 審判員フォローアップ講習会

事業名	日 程	対 象	場 所	参加人数
サウンドテーブルテニス審判員フォローアップ講習会	4月30日（土）	審判経験者、または普段から指導している方	東京都多摩障害者スポーツセンター	15名
スラローム審判員・音源走監察員フォローアップ講習会	5月15日（日）	審判員・監察員経験者、または普段から指導している方	東京都障害者総合スポーツセンター	13名
ボッチャ審判員フォローアップ講習会	7月16日（土）	審判員経験者、または普段から指導している方	東京都多摩障害者スポーツセンター	33名
フットベースボール審判員フォローアップ講習会	平成29年 2月21日（日）	審判員経験者、または普段から指導している方	都立江東特別支援学校	20名



ボッチャ審判員
(初級者養成講習会)



音源走監察員
(フォローアップ講習会)



スラローム審判員
(フォローアップ講習会)

【競技別指導者研修会】

障害のある人へのスポーツ指導に関して、各競技で障害に特化した指導技術等を知り、またその技術の向上を図るため、競技別の指導者研修会を実施しました。

事業名	日 程	対 象	場 所	参加人数
視覚障害者の水泳指導研修会	7月23日(土)	競技団体・障がい者スポーツ指導員・施設職員・学校関係者等	東京都多摩障害者スポーツセンター	10名
車椅子レーサー指導研修会	7月2日(土)	競技団体・障がい者スポーツ指導員・施設職員・学校関係者等	東京都障害者総合スポーツセンター	12名
投てき指導研修会	11月19日(土)	知的障害者に日頃より指導をしている方	東京都多摩障害者スポーツセンター	7名



視覚障害者の水泳指導研修会



車椅子レーサー指導研修会



投てき指導研修会

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、スポーツの普及とスポーツ環境の整備、及び選手の養成事業を実施しました。

事業名	日 程	対 象	場 所	参加人数
精神障害者のバレーボール普及練習会（共催：精神障害者地域生活支援とうきょう会議スポーツ企画部）	12月1日(木) (14時～17時)	精神障害者とサポートするスポーツ指導員	東京都障害者総合スポーツセンター	39名
【新規】 聴覚障害者のバレーボール練習会	2月11日(土) (14時～17時)	聴覚障害者とサポートするスポーツ指導員	東京体育館サブアリーナ	32名



精神障害者のバレーボール普及練習会



聴覚障害者のバレーボール練習会

(2) 障害者スポーツ団体等への支援事業（競技団体支援）

【大会（特別支援事業）】

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図ります。

事業名	日程	場所	参加チーム数
東京ゆうあいバレーボール大会 (共催：東京都知的障害者バレーボール部会)	12月23日(金)	品川区立品川学園体育館	11チーム
関東ゆうあいソフトボール大会 (共催：東京都知的障害者ソフトボール部会)	8月21日(日)	江戸川区	グラウンドコンディション不良のため中止
東京都知的障害者サッカー大会 (Tokyo F. I. Dカップ) (共催：東京都知的障害者サッカー連盟)	11月20日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場	16チーム
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会 (共催：東京都 I Dバスケットボール連盟)	平成29年 1月6日(水)・9日(土)・11日(月祝)・17日(日)	板橋区立小豆沢体育館 都立王子特別支援学校 都立永福学園	49チーム

【競技団体支援事業】

都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発を図ります。

支援競技団体	内容等		参加人数
東京身体障害者卓球連盟	第37回東京障害者卓球選手権大会	東京都障害者総合スポーツセンター 平成28年7月17日(日)	168名
東京都知的障害者卓球部会	卓球教室	都立王子特別支援学校 都立港特別支援学校 5月14日～12月4日(5回)	延べ114名
東京都スルーネットピンポン協会	① 東京スルーネットピンポン大会 ② スルーネットピンポン大会	東京都多摩障害者スポーツセンター ① 5月14日・15日(2日間) ② 12月10日・11日(2日間)	① 59名 ② 54名
東京都知的障がい者サッカー連盟	ウキウキサッカー教室 知的障害児(者)向けサッカーエクササイズ	東京ドームスポーツセンター 東久留米 第一体育館 4月21日～3月16日(10回)	延べ230名
東京都電動車椅子サッカー協会	① 第8回電動車椅子サッカー東京都大会 ② 新規審判資格取得講習会	① 東京都障害者総合スポーツセンター 8月6日 ② 東京都障害者総合スポーツセンター 12月17日	① 80名 ② 9名
東京都車椅子バスケットボール連盟	平成28年度東京都車椅子バスケットボール連盟リーグ戦	国立身体障害者リハビリテーションセンター、 東京都多摩障害者スポーツセンター 6月12日～12月4日(6回)	延べ100名

東京都 ID バスケットボール連盟	第 14 回関東特別支援学校・ 学園バスケットボール交流 大会・審判講習会	板橋区立東板橋体育館 7 月 28 日	延べ 500 名
東京都障害者水泳連盟	第 7 回東京都障害者水泳連盟 水泳大会兼第 14 回泳力検定	東京都障害者総合スポーツセンター 平成 29 年 1 月 22 日	延べ 252 名
関東障害者シンクロナイズド スイミング連盟	強化合宿	桐花園プール 4 月 9 日・10 日 10 月 15 日・16 日(4 日間)	60 名
東京都身体障害者アーチェリー協会	アーチェリー競技力向上の ための練習会	東京都障害者総合 スポーツセンター 5 月 14 日	延べ 18 名
東京ボッチャ協会	① 第 2 回東京ボッチャ選手 権大会(兼第 13 回関東ボ ッチャ選手権大会 予選 会) ② 第 3 回東京ボッチャ交流 大会	① 東京都障害者総合スポーツ センター6 月 20 日・21 日 (2 日間) ② 東京都障害者総合スポーツ センター 平成 29 年 1 月 21 日	① 115 名 ② 51 名
東京障害者乗馬協会	木曽馬 乗馬会	山梨県鳴沢村 紅葉台木曽馬牧場 4 月 10 日～9 月 25 日(5 日間)	延べ 113 名
東京都ろう学校体育連盟	第 65 回創立記念関東聾学校 陸上競技大会兼第 53 回全国 聾学校陸上競技大会予選会	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場 7 月 1 日・2 日(2 日間)	延べ 549 名
東京都障害者フライングディスク協会	全日本障害者・高齢者フライン グディスク競技大会	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場 7 月 31 日	1376 名
東京障がい者バドミントン連盟	第 16 回関東障がい者バドミ ントン選手権大会	所沢サン・アビリティーズ 平成 29 年 2 月 18 日・19 日 (2 日間)	223 名
東京都ローリングバレーボール連盟	第 27 回関東ローリング バレーボール大会	エスフォルタアリーナ八王子 9 月 19 日	192 名
東京都ゴールボール連絡協議会	① 初心者向け練習会 ②第 4 回ゴールボール交流大会	① 東京都障害者総合スポーツ センター 4 月 16 日 ① 墨東特別支援学校 9 月 3 日 ②戸山サンライズ体育館 9 月 25 日	①延べ34 名 ②80 名
日本ハンドサッカー協会東京支部	第 9 回ハンドサッカー フェスティバル 2016	東京都立府中けやきの森学園体育 館 9 月 24 日	215 名
NPO 法人関東身体障害者陸上競技 協会東京事業推進室	町田市パラ陸上競技教室	町田市立陸上競技場 4 月 16 日～平成 29 年 3 月 24 日 (18 回)	延べ 921 名
東京都グランドソフトボール連盟	強化練習会	千葉盲学校グラウンド 5 月 29 日 栃木県宇都宮市 7 月 17・18 日 岩手県盛岡市 10 月 9 日	55 名

【競技団体主催事業の周知等の協力】

都内を総括する種目別競技団体（当協会競技団体登録）が実施する事業（大会、体験会、支援者講習会等）に対し、当協会のHP等の媒体を活用して周知協力を行いました。

【競技団体連絡協議会の開催】

年3回競技団体との連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指します。

第1回：平成28年 7月30日（土）10時～12時 東京都障害者総合スポーツセンター 集会室

第2回：平成28年11月26日（土）10時～12時 社会福祉協議会 会議室

第3回：平成29年 3月 4日（土）10時～12時 社会福祉協議会 会議室

（3）障害者スポーツに関する理解啓発（理解啓発）

【ホームページの運営】

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解促進を図るために、当協会が主催する事業を中心に大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報をHP、Twitterを通じて提供しました。また、関係機関とのネットワークを構築し、より効果的な情報交換・収集・発信を行いました。

【広報誌の発行】

一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報を提供しました。（年6回発行）



（4）障害者スポーツに関する調査研究（調査研究）

【東京都障害者スポーツガイドブックの発行】

障害のある人がスポーツを始めるきっかけとなる情報・都内を中心に継続的に活動するクラブ・サークル情報・スポーツ活動を支える情報を掲載した冊子を発行しました。

(4) 会員の拡大と自主財源の確保

東京都障害者スポーツ大会等イベントでの募金や会員勧誘活動等を実施、会員企業のCSR活動の支援などを積極的に行い、会員の拡大と自主財源の確保に努めました。

(5) 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施しました。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行いました。

(6) 諸会議

(目的)

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催しました。

1. 総会の開催

第1回：平成28年6月25日（土）

第2回：平成29年3月25日（土）

2. 理事会の開催

第1回：平成28年6月 7日（火）

第2回：平成28年6月25日（土）

第3回：平成28年12月6日（火）

第4回：平成29年3月 7日（火）

3. 常任理事会の開催

諸課題を整理し、協議しました。開催；原則月1回

4月、5月、7月、9月、10月、11月、1月、2月 計8回

4. 各種委員会・部会の設置

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討しました。

5. 事業推進委員会の開催

協会と障害者スポーツセンターの諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図りました。

開催：毎月1回



Tokyo Metropolitan Sports Center for the Disabled
Tokyo Metropolitan Tama Sports Center for the Disabled

東京都障害者 スポーツセンター



東京都障害者総合スポーツセンター



東京都多摩障害者スポーツセンター

指定管理者：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

III. 平成28年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1. 東京都障害者スポーツセンター施設概要

①設置目的

障害者の健康増進と社会参加を促進するため、スポーツ施設・宿泊施設及び集会室等の利用に供するとともに、障害者福祉に関する情報提供や講習会等の事業を実施し、障害者の福祉の増進を目的としています。

②根拠法令等

身体障害者福祉法第5条（身体障害者社会参加支援施設）
身体障害者福祉法第31条の2（身体障害者福祉センター）
身体障害者社会参加支援施設の設備及び運営に関する基準
（身体障害者福祉センターA型）
東京都障害者スポーツセンター条例
東京都障害者スポーツセンター条例施行規則

③設置・経営主体

ア 設置主体：東京都
イ 経営主体：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

④開設年月日

東京都多摩障害者スポーツセンター
昭和59年5月24日（宿泊棟 平成5年4月29日）
東京都障害者総合スポーツセンター
昭和61年5月10日

⑤施設規模

●東京都障害者総合スポーツセンター
ア 東京都北区十条台1丁目2番2号
イ 敷地面積：21,656.87㎡
ウ 建物構造：鉄筋コンクリート造2階建（一部3階、一部地下1階）
建物面積 6,036.32㎡（うち宿泊施設484.09㎡）

※大規模改修のため、平成29年3月より仮施設運営

●東京都多摩障害者スポーツセンター
ア 東京都国立市富士見台2丁目1番1号
イ 敷地面積：9,102.15㎡
ウ 建物構造
■本館 鉄筋コンクリート造2階建
建物面積 4,996.59㎡
（うち764.32㎡は心身障害者福祉センター多摩支所）
■宿泊棟 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建
建物面積 1,392.66㎡

⑥事業内容

●内 容
ア スポーツ施設、宿泊室及び集会室等の利用公開
イ 障害者福祉に関する情報提供及び相談
ウ 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の指導
エ 障害者のスポーツ・レクリエーション行事等の実施
オ 障害者の福祉に関する講習会等の開催
カ 障害者のスポーツクラブの育成
キ 障害者スポーツに関する研究開発

●センターを利用できる方

- ア 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
- イ 障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方
- ウ 障害者の介護をする方
- エ 障害者の福祉増進を目的とする団体
- オ 上記に掲げる方の他、知事が適当と認めた方

●利用時間

- ア プール, 体育館, 卓球室及びトレーニング室 午前9時から午後8時30分
 - イ 集会室, 印刷室, 図書室及び録音室 午前9時から午後9時
 - ウ 運動場, 洋弓場, 庭球場及びスポーツ広場
 - ①春・夏期(4月から8月) 午前9時から午後6時30分
 - ②秋・冬期(9月から3月) 午前9時から午後5時
- ※スポーツ施設については、「貸切り利用」を除き正午から午後1時の間は利用できません。

●休館日

- ア 毎週水曜日(その日が国民の祝日にあたる場合は翌日)
 - イ 国民の祝日の翌日(その日が土・日曜日の場合は休館しない)
 - ウ 年末年始(12月29日から1月3日)
- ※以上を原則として、年度当初に定める。

●利用料

- ア 宿泊料(1泊は午後3時から翌日の午前10時まで)
 - 障害者とその介護者(1名に限る)は、1人1泊1,500円
 - その他の者は、1人1泊2,000円
- イ 宿泊を除く他の施設は、無料

●利用手続

- ア 個人利用
前号による利用の場合を除いて個人で利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、以後は利用証を提示して利用。
- イ 団体又は、貸切りによる利用
利用日の属する3ヶ月前の当日から予約を受付。ただし、東京都又は当センターの主催する事業に供する場合を除く。
- ウ 宿泊室の利用
来館又は電話により利用日の属する3ヶ月前の当日から受付。

●送迎用リフトバス

- ア 車いす用リフト付の無料送迎バスを運行しています。
- イ 東京都障害者総合スポーツセンター
(池袋駅/西巣鴨駅経由及び王子駅前から)
- ウ 東京都多摩障害者スポーツセンター
(JR中央線国立駅及びJR南武線谷保駅前から)

2. 平成28年度事業計画基本方針

東京都障害者スポーツセンターの管理運営にあたっては、第Ⅲ期指定管理者指定申請書に記載した事項などを踏まえ計画的な事業執行を図り、施設の効率的かつ効果的な運営と利用者支援サービスの益々の充実及び地域での障害者スポーツの活性化など一層の推進に努めます。

特に、地域振興事業については、協会の障害者スポーツ地域開拓推進事業と十分に連携をとり、障害者スポーツ振興の計画的かつ着実な事業展開を図ります。

また、東京2020パラリンピックに向けて、競技スポーツ振興とアスリートへの競技力向上の支援に積極的に努めます。

i 運営の基本的な考え方

(1) 基本方針

- ① 障害のある人の生涯スポーツ社会を実現します。
- ② 障害者スポーツ振興の中核施設として運営します。
- ③ 障害のある人一人ひとりのスポーツを通した豊かな生活の実現を支援します。

(2) 今後の事業展開

- ① ジュニアから高齢者まで、ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ支援を行います。
- ② 競技力向上に向けた取り組みを推進します。
- ③ 地域での障害者スポーツ振興を協会事業や関係機関と連携して推進します。
- ④ 障害者スポーツを支える人材を養成・育成します。
- ⑤ 障害者スポーツに関する研究開発及び情報収集発信の拠点として活動します。
- ⑥ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れ、ジュニアを対象とした選手育成や障害者アスリートへの支援に取り組みます。

(3) 適正かつ効率的な運営

関連法令を遵守すると共に、運営懇談会や利用者ニーズ調査を踏まえ、求められるサービス提供と利用者の安心や満足感、また職員の意欲や達成感、財政の健全化など、バランスの取れた効果的で効率的な運営を目指します。

ii 平成28年度事業の具体的方針

- (1) 協会及び両スポーツセンターが一体となり「いつでも、どこでも、いつまでも」を目指して事業展開していきます。
- (2) 第Ⅲ期指定管理者初年度にあたり、指定管理者申請書記載事項を踏まえ、更なる効率的かつ効果的な施設運営に努めるとともに、利用者サービスの一層の向上を進めます。
- (3) 両スポーツセンターの地域支援事業を協会が進める障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に行い、地域における障害者スポーツ振興に効率的に取り組めます。
- (4) 利用者のライフステージにあったサービスの充実に努めていきます。
 - ① 安全に、安心して、快適に、楽しく、効果的にスポーツに親しめるよう、個々の利用者の状況に対応した支援プログラムを提供します。

- ② 新規利用者や不安を抱えている方などが安心して利用できるよう、相談からスポーツへの導入プログラムを充実します。
- ③ 個々の障害特性に対応した支援プログラムにより、効果的・効率的で継続的なスポーツ活動を支援するとともに、介護予防や生活習慣病予防に役立つプログラムを実施します。
- ④ 子どものころからスポーツの楽しさを味わい、継続したスポーツ活動ができるよう、障害児を対象としたプログラムを充実します。
- ⑤ 重度障害者がスポーツを楽しみ、継続したスポーツ活動が行えるようなプログラムを関係機関と連携して実施します。
- ⑥ 日頃の練習の成果を発表できるよう、大会や記録会を開催します。
- ⑦ 新たにスポーツを始める方に効果的なリハスポーツプログラムを提供するために、相談からスポーツ導入、入門教室を一体的に実施し、その効果を評価していきます。また、医療機関などとの効果的な連携について、更に充実していきます。
- (5) 障害のある人の社会参加促進、共生社会の実現のために、障害のある人へのソーシャルワーク的な視点からの支援サービスの提供にも取り組んでいきます。
- (6) 障害者スポーツに関する情報を幅広く発信し、都内における障害者スポーツの普及・発展に寄与します。また、協会と一体となり、「東京都障害者スポーツポータルサイト（障スポナビ）」や「ツイッター」により広く都民に情報提供を行い、障害者スポーツの理解啓発を促進します。
- (7) 身近な地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える障がい者スポーツ指導員、ボランティアの養成講習会などを実施するとともに、協会の運営する人材バンクを中心とした人材ネットワークを充実します。また、人材バンク登録者が地域での具体的活動に参加できるよう情報提供します。
- (8) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックを視野に入れ、競技力向上や選手発掘に繋がる事業を実施するとともに、協会事業や競技団体と連携調整を図り、競技選手の育成強化や競技スポーツアスリートへの支援に積極的取り組みます。
- (9) 職員のより専門的な知識と技術の習得を支援するとともに、よりきめ細かな実態に即した研修を行い、今後の障害者スポーツの振興・発展を更に強く推進するための支援体制の強化を図ります。
- (10) 東日本大震災などの不測の事態に備えて、日頃から行政や関係機関、団体などとの連携を一層密にし、利用者の安全・安心の確保に万全を期します。
- (11) 今年度から総合スポーツセンターで大規模な改修工事が始まります。工事期間中は利用者の安全確保に努めるとともに、代替施設等において利用者支援の充実に努めていきます。

3. 平成28年度東京都障害者スポーツセンター事業報告総括

東京都障害者スポーツセンターの管理運営については、第三期指定管理者としての初年度にあたり、指定申請書に記載した事項などを踏まえ、計画的な事業を図りました。利用者支援の更なる充実のため、利用者のライフステージにあった多様なサービスの提供や施設の効率的な運営に努めました。

また、2020年効果による障害者スポーツに対する関心の高まる中で、広域スポーツセンターとして協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進しました。

(1) 効果的かつ効率的な施設運営への取り組み

第三期指定管理者初年度にあたり、指定申請書に記載した事項などを踏まえ、一層の利用者の安全や満足感を充実させるとともに、施設の効率的かつ効果的な運営に努めました。

(2) 利用者支援サービス向上への取り組み

利用者の年齢層や障害の種類や程度に応じ、また健康の維持増進から趣味や楽しみとしてのスポーツ、競技スポーツとしての取り組みまで多様なニーズに応じた内容の支援プログラムを提供し、支援サービスの向上を図りました。また、安心・安全にスポーツに組み、意欲的に継続していけるよう、相談からスポーツ導入、入門教室から中上級教室へと一体的かつ段階的な支援プログラムを提供し継続的なスポーツ活動を支援しました。

(3) 地域振興への取り組み

身近な地域でスポーツ・レクリエーション活動を行えるよう、区市町村や地域社会福祉協議会と協働したスポーツ教室、スポーツ大会などの開催をさらに進め、協会事務局とともに地域振興を推進しました。学校や社会福祉施設、地域スポーツクラブ、企業などとも障害者スポーツ体験教室や障害者スポーツ紹介イベントを実施し、地域での普及を図りました。

地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える人材育成のため、障害者スポーツ指導員、ボランティアの養成講習会などを実施しました。

4. (1) 平成28年度多摩障害者スポーツセンター 事業報告

1. 健康スポーツ相談

① スポーツ医事相談

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。また、管理栄養士による栄養相談も実施しました。

相談項目	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	回 数 (件数)	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	3名 (予約制)	医務室	毎月4回	午前又は午後 2時間	45回 (109件)	142名
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者	3名 (予約制)	医務室 トレーニング室	毎月1回	10:00～12:00	12回 (40件)	58名
管理栄養士による 栄養相談	障害児者	3名 (予約制)	相談室	毎月1回	14:00～16:00	12回 (24件)	25名

② 運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事 業 名	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	件数	延人数
運動相談	障害児者	予約制	相談室 各施設	随時 (週 4 回程度)	1 回1～2時間	177件	242名
はじめての スポーツ体験	障害児者	予約制	各スポーツ 施設	随時 (週 2 回程度)	12:00～13:00	15件	21名

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが健康管理や運動内容、運動量等について指導や助言を行い、必要な方には「個別支援プログラム」(運動プログラム)を作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。また、管理栄養士による栄養相談も実施し、健康な生活を送るための食事の採り方などの具体的な指導や助言を行いました。

2. スポーツ教室

※ **新** のマークが付いているものは平成28年度の新規事業になります。

① スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

事 業 名	対 象	定 員	場 所	実 施 日	時 間	回 数	延人数
新 チャレンジ スポーツタイム	障害児者 介護者	なし	体育館	ターゲットバードゴルフ7/18 (月・祝) 協力：国立多摩スポTBGクラブ	13:00～15:00	1	7名
				ボッチャ 9/24 (土) 協力：多摩コナ	13:00～15:00	1	16名
				ショートテニス 12/24(土) 協力：ショートテニス同好会	13:00～15:00	1	30名
健康運動指導士による リフレッシュ 健康体操	障害児者 介護者	なし	体育館	4/5・12、5/10・17、6/7・14、10/4、 11/1・8・15、12/6・13の火曜日	13:00～14:00	22	548名
				7/8、8/5・19、9/2・9、1/6・13 2/3、3/10・24の金曜日			
リフレッシュ健康体操 ヨガ				4/19、5/24、6/21、10/18、 11/22、12/20の火曜日	13:00～14:00	10	284名
				7/22、9/16、1/20、 2/17、3/31の金曜日			
レクリエーション スポーツ	障害児者 介護者	なし	体育館 半面	4/1・8・15、5/13・20・27、 6/10・24、10/21、11/18、 12/2・9・16の金曜日	13:00～14:00	22	416名
			体育館 全面	7/5、8/2、9/6、2/7・14・21、 3/7・14・28の火曜日			
インドアペタンク			体育館 全面	7/12・26、8/9・16、9/13・27の火曜日	13:00～14:00	6	156名
ユニカール				1/17・24・31の火曜日		3	25名

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
水中運動	障害者 介護者	なし	プール	4/7、6/2・16、9/8、10/6、11/10、 2/2の木曜日、12/23（金・祝）	12:00～13:00	14	174名
				5/12(木)、10/20(木)、1/21(土)			
				7/10(日)、11/5(土)、3/9(木)			
知的障害者の スポーツ教室	知的 障害児者	なし	体育館	4/14、5/19、6/23、7/14、 9/15、10/13、11/17、12/8、 1/12、2/9、3/16の木曜日	18:00～19:00	11	158名
ラジオ体操	障害児者 介護者	なし	体育館 プール	開館日	9:10～9:15 体育館	297	2684名
					9:00～9:05 プール	297	2959名

初めて利用される方をはじめ、運動に慣れていない方でも安心して楽しく、自主的にスポーツ活動が行えるようなプログラムを実施しました。

② 測定評価

日頃のトレーニングの成果を確認し、今後の更なる健康・体力の維持増進に役立てていただくため、定期的に体力測定を行いました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
体力測定	障害者	なし	体育館	7/24（日）、1/28（土）	13:00～15:30	2	73名
プチ体力測定	障害者	なし	体育館 半面	4/26（火）、10/25（火）	13:00～14:30	2	53名
筋力測定	障害者	なし	トレーニング室	7/10（日）、11/13（日）、 3/20（月・祝）	17:30～20:30	3	11名

③ 入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
トランポリン	障害児者	なし	体育館	4/30(土)、5/21(土)、6/25(土)、 7/23(土)、9/22(木・祝)、10/29(土)、 11/23(水・祝)、12/17(土)、 1/9(月・祝)、2/25(土)、3/18(土)	13:00～14:30	10	784名
初心者水泳教室	障害児者	なし	プール	5/26、6/30、7/21、9/29、 10/27、11/17、12/22、1/26、 2/23、3/30の木曜日	13:00～14:00	10	121名
知的障害者の 水泳教室	知的障害児者	なし	プール	5/7、6/11、7/9、9/3、10/22、 11/12、12/3、2/1、3/18の土曜日	12:00～13:00	9	319名
新 バランスボール トレーニング	障害児者 介護者	なし	体育館	6/3・17、7/1・15、10/14・28、 11/11・25、2/10・24、 3/3・17の金曜日	13:00～14:00	12	346名
サッカー教室	知的 障害児者	なし	体育館	7/23、9/10、10/29、11/19、 12/3、1/28の土曜日	10:00～12:00	6	263名
ノルディック ウォーキング	障害児者	なし	体育館	4/18、5/16、6/13、9/12、 10/24、11/14、12/12、1/30、 2/13、3/13の月曜日	12:00～13:00	5	24名

スポーツを始めたばかりの初心者をはじめ、スポーツを行う上で不安を抱えている方を対象とし、個々のニーズやレベルに応じた支援を行い、スポーツの導入に向けたプログラムを実施しました。



ノルディックウォーキング



サッカー教室

④ 中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
中上級水泳教室	障害児者	20名 (申込制)	プール	5/7、6/25、7/9、9/24、 10/29、11/19、12/17、1/21、 2/25、3/11の土曜日	18:00～19:00	10	176名
ワンポイント水泳	障害児者	なし	プール	5/26、6/30、7/21、9/29、 10/27、11/17、12/22、1/26、 2/23、3/30の木曜日	13:00～14:00	10	66名
GO!GO! ノルディック ウォーキング	障害児者	なし	体育館	4/18、5/16、6/13、9/12、 10/24、11/14、12/12、1/30、 2/13、3/13の月曜日	12:00～13:00	10	58名

日常のスポーツ活動から少しレベルアップを目的とした中上級者を対象に個々の要望やレベルに応じて、技術的な支援や助言を行いました。

⑤ アウトドア教室

自然と触れ合いながら楽しめるハイキング教室を開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	回数	延人数
ハイキング教室	障害児者 介護者	15組 (申込制)	国立市内ハイキングコース	10/1(土)	1	26名

野外レクリエーションを目的としたハイキング教室ではアウトドア好きの参加者で大賑わいでした。



ハイキング教室

⑥ アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
都大会前 陸上競技	都大会 出場者	なし	体育館	4/9(土)・23(土)、5/5(木・祝)	12:00～14:00	3	23名
都大会前 スローイングタイム	都大会 出場者	なし	第3公園 雨天時 (体育館)	4/9(土)・23(土)、5/5(木・祝)	12:00～14:00	3	25名
都大会前 水泳	都大会 出場者	なし	プール	4/24(日) ----- 5/21(土)	11:30～13:00 ----- 19:00～20:20	2	12名
都大会前 卓球	都大会 出場者	なし	体育館 半面	5/14(土)・22(日)	15:00～17:00	2	33名
大会前 卓球	卓球大会 出場者	なし	体育館	10/15(土)・30(日)	18:30～20:30	2	29名
水泳選手育成教室	身体 障害児者	なし	プール	5/7、6/25、7/9、9/24、10/29、 11/19、12/17、1/21、2/25、 3/11の土曜日	19:00～20:20	10	119名

東京都障害者スポーツ大会へ向けて、陸上競技と水泳競技の参加選手に対して、更なるレベルアップのための助言やアドバイス、ルールの確認を目的とし実施しました。

⑦ ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
親子で楽しむ重度キッズ体操クラブ	3～5歳未就学 重度障害児 介護者	15組 (申込制)	体育館 半面	5/1、6/5、7/24、9/4、10/16、 11/20、12/11、1/15、2/12、 3/19の日曜日	10:30～12:00	10	110名
親子で楽しむ重度ジュニア体操クラブ	小学生の 重度障害児 介護者	15組 (申込制)	体育館 半面	5/1、6/5、7/24、9/4、10/16、 11/20、12/11、1/15、2/12、 3/19の日曜日	10:30～12:00	10	102名
親子で楽しむ キッズ運動クラブ	3～5歳未就学 障害児 介護者	20組 (申込制)	体育館 半面 プール	5/8、6/26、7/31、9/25、 10/23、11/27、12/25、1/22、 2/26、3/26の日曜日	13:00～14:30 (11:40～13:00)	10	227名
親子で楽しむ ジュニア体操クラブ	小1～3年 障害児 介護者	20組 (申込制)	体育館	5/8、6/26、7/31、9/25、 10/23、11/27、12/25、1/22、 2/26、3/26の日曜日	15:00～16:30	10	240名
親子で楽しむ キッズ水泳	3～5歳未就学 障害児 介護者	20組 (申込制)	プール	8/22(月)・23(火)・25(木)・26(金)	11:40～13:00	4	22名
夏休み親子水泳	小中学生の 障害児 介護者	各20組 (申込制)	プール	7/25(月)・26(火)・28(木)・29(金)	11:30～13:00	4	85名
ジュニアスポーツ 体験キャンプ	小中学生の 障害児 介護者	15名 (申込制)	体育館他	8/20(土)・21(日)		2	36名

ジュニア層を対象に、さまざまなスポーツに触れ合う機会を提供し、無理なくスポーツの楽しさを知っていただくことを目的にプログラムを実施しました。



ジュニア体操クラブ



夏休み親子水泳

⑧ 地域交流教室

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
日曜広場	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/10、5/15、6/19、7/3、8/14、 9/18、10/16、11/20、1/15、2/12、 3/19の日曜日	13:00～15:00	11	420名
あそびのひろば	小学生以下の 障害児・介護者 地域住民児童と その家族	なし	体育館	5/9(土)、6/27(土)、7/11(土)、 7/20(月・祝)、8/2(日)、 9/21(月・祝)、10/4(日)、11/21(土)、 12/13(日)、2/20(土)、3/27(日)	12:00～13:00	12	65名
あそびのひろば (トランプリン)	小学生以下の 障害児・介護者 地域住民児童と その家族	なし	体育館	4/3(日)、5/3(火・祝)、7/18(月・祝) 8/11(木・祝)、9/19(月・祝)、10/30(日) 11/3(木・祝)、12/24(土)、1/9(月・祝) 2/4(土)、3/11(土)	12:00～13:00	10	246名
グラウンドゴルフ のひろば	障害児者 介護者 地域住民	なし	第3公園 雨天時 (体育館)	10/3・17、11/7・21の月曜日	13:00～15:00	4	47名
新 ティーボール教室	障害児者 介護者 地域住民	なし	第3公園 雨天時 (体育館)	4/2(土・体育館)・16(土) 4/29(金・祝)、5/7(土)・14(土)	13:00～15:00	5	75名
リズムタイム♪	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/24(日)、5/4(水・祝)、6/18(土) 7/30(土)、8/13(土)、9/10(土) 10/1(土)、11/26(土)、12/10(土) 1/14(土)、3/4(土)	12:00～13:00	11	309名
みんなで☆卓球	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	5/4(水・祝)、7/16(土)、 9/24(土)、1/7(土)、3/11(土)	10:00～12:00	5	190名
みんなで☆ バドミントン	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/28、8/25、12/15の木曜日 6/20、10/31、2/27の月曜日	18:30～20:30	6	170名

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
レッツ！ 車いすバスケット	障害児者 介護者 地域住民	なし	体育館	4/16、5/14、6/18、7/9、8/13、 9/17、10/15、11/26の土曜日	9:00～12:00	11	322名
				12/10、1/14、3/4の土曜日	13:30～16:30		

センターを初めて利用される方やご家族、地域の方々の相互理解を図ることを目的とし、だれもが共に楽しめる季節に合わせたゲームやスポーツを実施しました。



レッツ！ 車椅子バスケット



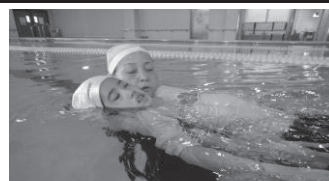
みんなで☆バドミントン

⑨ 重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
重度障害者の プールのひろば	肢体 不自由児者 介護者	なし	プール	5/1、6/12、7/17、8/14、9/4、10/9、 11/13、12/4、1/29、2/5、3/5の日曜日	12:00～13:00	11	224名

一般の利用者がいない昼休みの時間を使い、波や水しぶきのないプールで、浮具などを使いながら、ほぼマンツーマンで水慣れ、水泳技術の習得を行いました。



重度障害者のプールのひろば

⑩ 介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を中心に行いました。

事業名	対象	定員	場所	実施日	時間	回数	延人数
介護予防運動教室	中高年障害者 介護者	なし	体育館	4/25、5/9・30、6/27、7/4・11、 8/8・29、9/26、10/31、11/28、 12/19・26、1/16、2/6・20、3/6・27 の月曜日	12:00～13:00	17	276名

新規利用者を含む高齢障害者を対象とし、転倒防止や寝たきり防止など、生活に役立ち、取り入れやすい運動を行い、介護予防のために必要な支援プログラムを実施しました。

3. 大会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記大会を実施しました。

大会名	対象	場所	実施日	参加者数
ジュニア トラック競技会	身体障害児 (視覚・聴覚・肢体)	町田市野津田 公園陸上競技場	7月2日（土）	21名
第33回 水泳記録会	障害児者	プール	9月11日（日）	271名
第30回 卓球大会	障害児者	体育館 集会室	11月6日（日）	289名
第12回 ボッチャ大会	障害児者	体育館	2月5日（日）	158名
第28回 ショートテニス大会	障害児者	体育館	3月5日（日）	82名
第1回 ユニカール体験大会	障害児者	体育館	3月20日（月・祝）	72名

新

初心者から上級者まで、すべての対象者が、日ごろの練習の成果を発揮できる場として、また、ご家族や地域の方々にもスポーツを通じて交流でき、楽しめる大会を実施しました。



ボッチャ大会



ユニカール体験大会

4. 地域交流事業

センターを利用されている方とその家族や地域の方々に、季節に合わせた催しを通じて、相互理解を図ることを目的とした交流事業として「納涼祭」などを開催しました。

事業名	場所	実施日	参加（来場）者数
納涼祭	体育館	8月27日（土）	延べ388名
障害者週間記念事業	体育館	12月18日（日）	393名
新春もちつき	体育館	1月8日（日）	400名
さくらまつり	体育館	3月25日（土）	150名

利用者とその家族や友人、地域の方々にもご参加いただき、納涼祭や障害者週間記念事業を開催したことによりスポーツセンターの理解や地域との交流を深めることが出来ました。



新春もちつき



納涼祭

5. 講習会

人材育成・理解啓発

障害者スポーツの普及や振興、障害のある方の身近な地域での継続したスポーツ活動を支える人材育成のため、各種講習会を開催しました。

事業名	対象	実施日	受講者数
スポーツボランティア入門講習会	障害者スポーツ活動に興味のある方	【入門編】 7月30日（土）、2月25日（土）	10名
		【体験編】 ①介護予防運動教室 5月30日（月）	2名
		②日曜広場 7月3日（日）	1名
		③リズムタイム 8月13日（土）	0名
		④トランポリン 9月22日（木・祝）	3名
		⑤グラウンド・ゴルフ 11月21日（月）	0名
		⑥フットディックウォーキング 1月30日（月）	4名
スポーツリーダー養成のためのフォローアップ講習会	障害者スポーツ指導員協会登録スポーツボランティア施設・団体職員 その他スポーツリーダーとして活動する意欲のある方	【知識編】 8月7日（日）「パラリンピックスポーツを学ぼう！」	17名
		11月3日（木・祝）「障害の理解」	21名
初級障害者スポーツ指導員講習会	都内在住・在勤・在学の資格取得希望者	6/5（日）・18（土）・19（日） ・25（土）・26（日）	222名

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことが出来るように地域での取り組みを支援しました。また、そのために必要な障害者スポーツ指導員、ボランティアなどの人材育成のための講習会も実施しました。



フォローアップ講習会



初級障害者スポーツ指導員講習会

6. 地域振興事業

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村（障害福祉課・教育委員会など）、社会福祉協議会、地域クラブ、福祉センター、特別支援学校、大学・専門学校などの関係機関と協働して事業を実施しました。また、事業を通して障害者スポーツ指導員やボランティアの育成を図りました。

事業名	実施日	開催地域	回数	延人数
国立市ファミリーフェスティバル	5月5日（木・祝）	くにたち市総合体育館	1	178名
昭島市立田中小学校道徳授業	5月7日（土）	昭島市立田中小学校	1	401名
LINKくにたち	5月15日（日）	国立駅周辺・大学通り	1	186名
武蔵野市ノルディックウォーキング	5月16日（月）・9月25日（日）	武蔵野体育館陸上競技場	2	30名
ボッチャ出前教室	5月26日（木）	みたか紫水園	1	23名
小平市特別支援学校教員対象水泳指導研修	6月6日（月）	小平特別支援学校	1	42名
ボッチャ出前教室	6月10日（金）	老人ホームどんぐり山	1	38名
小平市ショートテニス教室	6/12、6/26、 7/3の日曜日	小平特別支援学校	3	93名
あきるの学園放課後こども教室	7月9日（土）	あきるの学園体育館	1	81名
小金井特別支援学校親子運動教室	7月22日（金）	小金井特別支援学校	1	19名
オリパライベント	7月30日（土）	杉並区立荻窪体育館	1	52名
八王子特別支援学校プール指導	8月23日（火）・25日（木）	八王子特別支援学校	2	100名
ボッチャ研修会	9月8日（木）	武蔵野市総合体育館	1	38名
ボッチャ体験授業	9月9日（金）	多摩市立連光寺小学校	1	64名
学校公開「国立2小の夢づくり授業公開」	9月10日（土）	国立市立第二小学校	1	178名
武蔵野ビート 軽体操	9月17日（土）	武蔵野障害者福祉センター	1	21名
稲城市ボッチャ教室	9月25日（日）	稲城市中央文化センター	1	15名
西多摩ブロック障害者施設連絡会 スポーツ交流会	9月30日（金）	秋川体育館	1	168名
2016みたかスポーツフェスティバル	10月9日（日）	三鷹市役所周辺	1	123名
2016府中まつり	10月15日（土）・16日（日）	府中公園	2	270名
国立ふれあいまつり	10月16日（日）	国立市立第五小学校	1	12名
東京都立第五商業高等学校 定時制課程「人間と社会」	10月14日（金）、12月6日（火）	都立第五商高校	2	54名
昭島市インドアペタタンク大会	10月29日（土）	昭島市スポーツセンター	1	28名
みずほ第1小学校 たんぽぽ学級レク教室	11月22日（火）、1月27日（金）	みずほ第1小学校	2	62名
2016障害者週間・福祉のつどい	12月4日（日）	東村山市民 ステーション	1	134名
ボッチャ体験会	12月11日（日）、1月29日（日）	みたか街かど 自立センター	2	22名
健康体操	1月23日（月）	夢吐屋	1	15名
体育協会 スポーツ体験研修会	2月4日（土）	東村山市民 スポーツセンター	1	127名
みんなでバドミントン in 東大和	2月12日（日）	東大和市総合体育館	1	53名

事業名	実施日	開催地域	回数	延人数
みんなで卓球in kunitachi	3月4日(土)	くにたち市総合体育館	1	128名
武蔵野市駅伝イベント	3月5日(日)	武蔵野市総合体育館	1	63名
八王子市立陵南中学校PTA主催 卒業記念講演	3月10日(金)	八王子市立陵南中学校	1	125名
青梅市アダプテッドスポーツ教室	3月13日(月)・19日(日)	青梅市総合体育館	2	46名
みんなでテニスinくにたち	3月27日(月)雨天のため 30日(木)で実施	谷保第三公園	1	13名
都立小金井特別支援学校 地域スポーツ活動事業	6/1・15・22・29、 7/6・19・27、8/3、9/2・28、 10/11、10/12・19、11/4・30、 12/7・21、1/18・25、 2/8・15	センター	21	延べ2228名



青梅市アダプテッドスポーツ教室



みんなでバドミントン in 東大和



みんなで卓球in kunitachi



国立ふれあいまつり



みんなで卓球in kunitachi

4. (2) 平成28年度東京都障害者総合スポーツセンター 事業報告

1. 健康スポーツ相談

医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

①スポーツ医事相談

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。また、管理栄養士による栄養相談も実施しました。

相談項目	対 象	実 施 日	時 間	回数	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	第1土曜日 ※ 6/4 を除く	13:00～15:00	33	42名
		第1火曜日 ※ 1/3 を除く	13:00～15:00		
		第4土曜日 ※ 5/28 を除く	13:00～15:00		
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者	奇数月の第2土曜日	10:00～12:00	11	58名
		偶数月の第3木曜日	13:00～15:00		
管理栄養士による 栄養相談	障害児者	第2木曜日	10:00～12:00	11	18名

②運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事 業 名	対 象	実 施 日	時 間	回数	延人数
運動相談	障害児者	要相談	要相談	38	78名

2. スポーツ教室 ※新のマークがついているものは平成28年度からの新規事業になります。

①スポーツ導入教室

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施しました。

事 業 名	対 象	実 施 日	時 間	回数	延人数
はじめての スポーツ体験 (運動相談併用)	障害児者	要相談	要相談	38 (再掲)	78名 (再掲)
チャレンジ スポーツ 共催:ふうせんクラブ 王子ホールドスターズ スポーツ吹矢友好会 ソフトラクロスインドア同好 会 スポーツ吹矢友好会 変股クラブ (センタークラブ)	障害児者 (④は変形性股関節症の方)	①ふうせんバレー6/21 (火)	13:00～15:00	1	3名
		②ポッチャ 10/1 (土)		1	4名
		③スポーツ吹矢11/21 (月)		1	35名
		④変形性股関節症の トレーニング 12/6 (火)		1 申込者なし	0名
		⑤ソフトラクロス1/16 (月)		1	12名
アーチェリー体験会	身体障害者 (高校生以上)	5/22 (日)	13:00～14:30	1	13名
にこにこ 水中運動	障害児者 介護者	毎週第1～第4月曜日 ※8月、1/2、2月、3月を除く ※第1・2週アクアビクス 第3週ヌードルピクス 第4週ウォーキング	10:15～10:50	36	795名

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を開催しました。また、地域の方も参加できる地域交流教室も行いました。



アーチェリー体験会

②入門教室

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に開催しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
はじめよう！ 卓球入門(前期)	障害児者	5/7、6/11、7/2、8/6、 9/10の土曜日	12:00～12:50	5	170名
はじめよう！ 卓球入門(後期)		10/1、11/5、12/3、 1/7、3/4の土曜日		5	122名
はじめよう！ テニス入門(前期)	障害児者	5/14、6/11、7/16、 9/3の土曜日	15:00～17:00 (雨天中止)	5	86名
はじめよう！ テニス入門(後期)		10/15、11/5、 12/17の土曜日	10:00～12:00 (雨天中止)	5	81名

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
はじめよう！ バドミントン入門	障害児者	5/20、6/17、7/15、 8/19、9/16、10/21 の金曜日	18:30～20:30	6	125名
はじめよう！ フライングディスク入門	障害児者	9/3、10/15、11/5、 1/7、3/18の土曜日	13:15～14:45	5	155名
水泳入門（火曜版）	障害児者	5/31、6/7 ・ 14・21 6/28の火曜日	12:00～12:50	5	188名
水泳入門（土曜版）		7/9・16・23・30、 8/6の土曜日		5	338名
水泳入門（木曜版）		10/13・20・27 11/3・10の木曜日		5	156名
水泳入門（日曜版）		12/11・18、 1/8・15・29の日曜日		5	301名
アーチェリー入門	身体障害者 (高校生以上)	6/5・12・26、 7/3・10・17・24・31 の日曜日 全8回	13:00～14:30	8	124名
バックアップ		8/7・14の日曜日		2	25名



はじめよう！バドミントン入門



水泳入門

③中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ワンランクアップ アーチェリー	障害者 (認定証所持者)	4/16、6/25、7/23、 8/20、9/24の土曜日	13:00～15:00	4/5 (雷雨中止1回)	47名
わくわくスポーツ	知的障害者	5/21、※6/25、 ※7/18(月祝)、 ※8/13、 9/22(木祝)、10/8、 11/12、 12/24の土曜日 ※はプール	16:00～17:00 ※12:00～12:50	8	107名
めざせ！ 「水泳大会」	はばたき水泳大会 出場希望者	6/18(土)	10:00～11:50	1	62名
めざせ！ 「テニス大会」	はばたきテニス大会 出場希望者	9/10(土)	15:00～17:00	1	13名
めざせ！ 「陸上大会」	はばたき陸上大会 出場希望者	9/25(日) ※『新河岸陸上競技場』で実施	13:00～17:00	1	16名
めざせ！ 「バドミントン大会」	はばたきバドミントン大会 出場希望者	10/30(日)	10:00～12:00	1	56名
めざせ！ 「サッカー大会」	都大会サッカー 個人種目出場希望者	4/16、5/21の土曜日	10:00～12:00	2	60名



めざせ！「サッカー大会」



めざせ！「陸上大会」(新河岸陸上競技場)

④アウトドア教室

屋外に出て、にこにこペースで気持ち良く全身運動を行う教室を開催しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ノルディック ウォーキング教室	障害児者	4/19、5/24、6/14、7/12、 ※10/4、12/13の火曜日	13:15～14:30 ※13:15～16:45	6	102名



ノルディックウォーキング教室

⑤アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
めざせ！トップアスリート 「車いすテニス ジュニア選手強化教室」	車いすテニス競技者 (12歳～20歳)	4/24、6/19、7/31、10/2 11/27、2/19、3/19 の日曜日 全7回 ※『有明テニスの森』で実施	9:00～12:00 (雨天中止)	5/7 (雨天中止2回)	37名
めざせ！トップアスリート 「車いすフェンシング」	身体障害者	10/20、11/17の木曜日	18:30～20:30	2	28名
東京車いすテニス協会による 車いすテニス選手育成教室 共催:東京車いすテニス協会	身体障害児者	4/29(金 祝)、5/22、 6/12、 7/10、9/22(木 祝)、 10/16、11/13、12/10(土) の日曜日 全8回	10:00～12:00 (雨天中止)	7/8 (雨天中止1回)	166名
水泳選手育成教室	障害児者	9/4・25、10/9・30、 11/13・27、12/4・25、 1/8・22の日曜日 全10回	18:00～20:00	10	176名
都車椅子バスケットボール連 盟による車椅子バスケット ボール選手育成教室 共催:東京都車椅子バスケット ボール連盟	障害児者	4/24、5/22、6/26、 9/18、10/16、11/6 12/25、1/22の日曜日 全8回	18:00～20:30	8	74名
スローイング・タイム	障害者 投擲競技者	4/17、5/15、6/19、 8/7の日曜日 ※助走して「やり投」を行 う方は、12:00～13:00	13:00～16:45 ※12:00～13:00	4	42名



車いすフェンシング



車いすテニス選手育成教室

⑥地域交流教室

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
みんなでバドミントン 共催:王子かぼちゃクラブ (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	5/1(日)、7/30(土)、 9/24(土)※12/4(日)は 「ハートスポーツフェス タ」として実施 【偶数月は東京都多摩障害 者SCにて開催】	13:00～16:00	4	266名
みんなで卓球 共催:レインボー (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	4/9、8/20、10/8の土曜日 ※12/4(日)は「ハートス ポーツフェスタ」として実 施 【奇数月(11・3月を除く) は東京都多摩障害者SCにて 開催】	10:00～12:00	4	164名
みんなでテニス 共催:王子グリーンテニスクラ ブ (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	11/20(日)	13:00～17:00 (雨天中止)	1	42名
新 みんなでボッチャ 共催:王子ホールドスターズ (センタークラブ)	障害児者 家族等 地域住民	5/8、8/11(木・祝)、 3/12の日曜日	13:00～16:00	3	108名
新 みんなで ブラインドサッカー	障害児者 家族等 地域住民	7/18(月・祝) 1/29(日)	9:00～12:00	2	44名
ランニングクリニック	障害者 地域住民 (陸上競技者)	5/14、6/11、7/16、8/6 ※9/25(日)の土曜日 全5回	17:00～18:30 ※10:00～11:30	5	73名
あそびのひろば	障害児者 家族等 地域住民	5/5(木・祝)、7/10、 11/20、1/9(月・祝)、 3/26の日曜日	13:00～14:30	5	234名
レッツ!車いすバスケット	障害児者 家族等 地域住民	4/10、11/23(水・祝)、 3/5の日曜日 【東京都多摩障害者SC にて2月を除く毎月開 催】	9:00～12:00	3	102名
新 にこにこ 盆パラボックス & レクリエーションスポーツ	障害児者 家族等 地域住民	4/8、5/13、6/3、7/1、8/5 9/2、10/7、11/11、12/2、 1/6、3/3の金曜日	13:00～14:50 盆パラ13:00～ 13:50 レク14:00～14:50	11	768名
新 にこにこ エアロビクス	障害児者 家族等 地域住民	4/23、5/14、7/23、9/24、 10/15、11/26、12/24、 1/14 3/25の土曜日	11:00～11:50	9	133名



みんなでブラインドサッカー



みんなでボッチャ

⑦ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ジュニア 車いすスポーツ教室	身体障害児	5/15、6/12、7/31、8/14 9/18、10/16、11/20、 12/18の日曜日 全8回	11:00～12:30	8	182名
ジュニア わくわくスポーツ教室	知的障害児	5/21、※6/25、 ※7/18(月・祝)、※8/13、 9/22(木・祝)、10/8、 11/12、12/24の土曜日 ※はプール	15:00～16:00 ※11:00～11:50	8	116名



ジュニア車いすスポーツ教室



ジュニアわくわくスポーツ教室

⑧重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施しました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
重度障害者のための プール開放	身体障害児者 (四肢麻痺・片側麻痺) 介護者	5/1、6/19、7/17・24 8/7・14、9/11、 10/10(月・祝)、10/30 の日曜日	12:00～12:50	9	256名
親子で楽しむ 重度ジュニア体操	身体障害児 (3歳以上小学生以下) (四肢・体幹障害) 介護者	10/23、11/27、12/25、 1/29の日曜日 全4回	13:15～14:45	4	81名



重度障害者のためのプール開放



親子で楽しむ重度ジュニア体操

⑨介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を中心に行いました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
元気アッププログラム	障害者 (60歳以上)	7月～1月の毎週木曜日 ※8/11、9/22、11/3、 11/24、12/29を除く	13:15～14:15	23	454名

新

3. 大 会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記の大会を実施しました。

大 会 名	対 象	実 施 日	場 所	参 加 者 数
第23回はばたきグラウンドゴルフ大会	障害児者	4月23日（土）	運動場 洋弓場	45名
第31回はばたき水泳大会 共催：東京都障害者水泳連盟	障害児者	7月3日（日）	プール	316名
第30回はばたきアーチェリー大会	障害者 (高校生以上)	9月4日（日）	洋弓場	51名
第30回はばたきテニス大会	障害児者	9月17日（土） 大会二日目及び 予備日は雨天中止	庭球場 洋弓場	59名
第29回はばたき陸上大会	障害児者	10月9日（日）	板橋区立 新河岸 陸上競技場	259名
第27回はばたきバドミントン大会 (初心者・初級者)	障害児者	11月6日（日）	体育館	125名
第15回はばたきターゲットバードゴルフ大会	障害児者	11月26日（土） ※予備日 12月3日（土）	中央公園 野球場	46名
第7回はばたきジュニアスポーツ交流大会	障害児者 (18歳以下)	12月23日（金・祝）	体育館	86名
地域交流バドミントン大会（中・上級者）	障害者 (中学生以上)	2月4日（土）	足立区 総合スポーツ センター	78名



はばたき水泳大会



はばたきターゲットバードゴルフ大会

4. 地域交流事業

「知る」、「観る」、「触れる」をテーマとして、障害のある人、障害のない人が、ともに障害のあるアスリートとの交流や障害者スポーツを体験するイベントを通して障害者スポーツへの理解・関心を深めることを目的として開催しました。

	事業名	対象	実施日	場所	来場者延人数
新	スポーツ祭	障害児者 介護者 地域住民	8月28日（日）	運動場 体育館 他	1308名
	障害者週間記念事業 「ハートスポーツフェスタ」	障害児者 介護者 地域住民	12月4日（日）	北区滝野川 体育館	227名



スポーツ祭(スポーツ体験)



ハートスポーツフェスタ

5. 講習会

障害者スポーツの普及や振興、障害のある方の身近な地域での継続したスポーツ活動を支える人材育成のため、各種講習会を開催しました。

	事業名	対象	実施日	受講者数
	スポーツボランティア 入門講習会	障害者スポーツ活動に 興味がある方	【体験編】 ①「スポーツ用車いすに乗ってみよう！」 8/11(木 祝)、9/9(金)、3/11(土) ②「水泳入門教室」 6/14・21(火) ③「ジュニア 車いすスポーツ教室」 10/16(日)、11/20(日)	16名 10名 10名
	スポーツリーダー養成の ためのフォローアップ 講習会	障害者スポーツ指導員 協会登録スポーツ ボランティア 施設・団体職員 その他スポーツリーダー として活動する意欲の ある方	【実践編】 ①「にこにこ盆パラピクス&レクリエーションスポーツ」 &「ハートスポーツフェスタ」運営 9/2、10/7、11/11、12/2の金曜日 ②「重度障害者のためのプール開放」 5/1、6/19、7/17・24の日曜日 【知識編】～なるほど納得講習会～ 障害者スポーツのルールと観戦マナー ①「ブラインドスポーツ」 7/18(月・祝) ②「車椅子バスケットボール」 11/23(水・祝) 共催：東京都障害者スポーツ指導員協議会	27名 9名 39名
新	医療連携講座	医療機関従事者	9/27(火)、11/19(土)	29名
	アーチェリー 安全講習会	認定証所持者	9/4(日) 16:00～17:00	23名



初級障害者スポーツ指導員講習会



医療連携講座

6. 地域振興事業

障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するために、区市町村（障害福祉課・教育委員会など）、社会福祉協議会、スポーツ振興財団、地域クラブ、福祉センター、特別支援学校、大学・専門学校、高等学校などの関係機関と協働して事業を推進しました。また、事業を通して障害者スポーツ指導員やボランティアの育成を図りました。

事業名	実施日	開催地域	参加者数
板橋区共催事業 「障がい者レクリエーション教室」	5/9、6/13、7/11、9/12、10/17、 11/14、12/12、1/16の月曜日	板橋区	64名
文京区公共施設の個人利用促進	4/8、5/13、6/4、7/1、8/5、9/11、10/9、 11/6、12/4、1/15、2/5、3/4の金曜日	文京区	83名
第17回東京都障害者スポーツ大会 (サッカー・個人種目)	6月6日(日)	世田谷区	11名
東京都立北特別支援学校 学校開放事業 「障害者のためのプール開放事業」	8/5(金)・8(木)・9(金)・23(火)・25(木)・ 26(金)	北区	114名
第4回板橋区ポッチャ交流会 共催：板橋区	8月27日(土)	板橋区	65名
障害者スポーツ体験学習 (東京都立王子総合高校)	9月27日(火)	北区	28名
北区テニスフェスタ 主催：北区 共催：障害者総合スポーツセンター	12月18日(日)	北区	30名
日本女子体育大学附属二階堂高校 障害者スポーツ体験	12月19日(月)	センター	33名
小学生福祉体験見学会 (奥沢地区社会福祉協議会)	12月24日(土)	センター	25名
はじめての水泳教室	10/24・31、11/7・14・28、12/5・12の月曜日	北区	53名
はじめてのテニス教室	1/12・19・26、2/2・9・16・23、 3/2・9・16・23・30の木曜日	北区	66名
ほほえみの経堂ポッチャ教室	1月14日(土)	世田谷区	16名
総合的な学習視覚障害について 北区舟堀小学校	2月2日(木)	センター	40名

第4回障がい者スポーツフェスティバル i n あだち 主催：足立区 共催：障害者総合スポーツセンター		2月5日(日)	足立区	434名
スウィミーボランティア講習会		2月18日(土)	渋谷区	15名
スキルアップ研修会 (障害者スポーツの理解)		3月4日(土)	港区 区民センター	26名
ボッチャ体験会 (北区なでしこ小学校)		3月4日(土)	北区	120名
アウトリーチ事業	4月8日(金) 河北リハビリテーション病院 (PT・SW・OT)		杉並区	6名
	11月1日(火) 初台リハビリテーション病院 (Dr・PT・SW・OT)		新宿区	50名
	2月16日(木) 東京メディカルセンター (SW・入院患者)		新宿区	8名
	2月17日(金) 東京通信病院 (SW・PT・入院患者及びOB)		新宿区	15名
	3月14日(火) 東京都リハビリテーション病院 (PT・OT)		墨田区	35名



ランニングクリニック



文京区スポーツ施設個人利用促進モデル事業

5. 平成28年度東京都障害者スポーツセンター利用状況

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの平成28年度の年間延べ利用者数は、334,802人となっており、平成27年度と比べると40,515人の減少となっております。前年に比べると、多摩障害者スポーツセンターにおいては、3,605人減少しており、障害者総合スポーツセンターにおいては、36,910人減少となっております。

次に、両スポーツセンターの利用登録者数をみると、前年度に比べ、1,606人増加しており、65,766人となりました。しかし、センターの利用登録者は、東京都における障害者手帳所持者総数の653,852人に対して約10%にとどまっています。

平成28年度の東京都障害者スポーツセンターは、施設の効率的な運営と利用者支援の充実のため、利用者のライフステージに合ったサービスの充実に努めるとともに、「安全・安心・快適・楽しく・効果的にスポーツに親しめるよう」高齢化・障害の重度化など状況に応じた支援や、障害者アスリートへの支援などを提供して運営しております。

1. 東京都における障害者手帳所持者数（平成29年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳						障害者 総数
	視覚障害	聴覚 言語障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	
18歳未満	2,037	5,206	14,311	2,192	15,561	100,999	653,852
18歳以上	35,840	47,866	228,849	130,902	70,089		
合計	37,877	53,072	243,160	133,094	85,650	100,999	

2. 平成28年度・障害別利用状況（延人数 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計	介護者 ボランティア	合 計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神			
総合SC	7,356	11,866	4,889	58,456	1,740	34,526	308	8,325	127,466	37,687	165,153
多摩SC	7,535	6,986	7,545	60,121	2,495	30,577	1,167	8,672	125,098	44,551	169,649
合 計	14,891	18,852	12,434	118,577	4,235	65,103	1,475	16,997	252,564	82,238	334,802
構成比	4.4	5.6	3.7	35.4	1.3	19.4	0.4	5.1	75.4	24.6	100.0

3. 利用登録状況（平成29年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神	
総合SC	2,263	4,524	5,202	13,557	804	9,779	1,032	1,542	38,703
多摩SC	1,315	2,140	2,533	10,078	690	7,901	1,170	1,236	27,063
合 計	3,578	6,664	7,735	23,635	1,494	17,680	2,202	2,778	65,766
構成比	5.4	10.1	11.8	35.9	2.3	26.9	3.3	4.2	100.0

（注）表の障害内訳の「自己」は、障害者手帳の交付を受けるに値する程度の障害を有しているが手帳は持っていない者で主治医の診断書等により利用証の発行を行った者

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター利用状況

1. 28年度利用状況

平成28年度年間延べ利用人数 : 169,649人

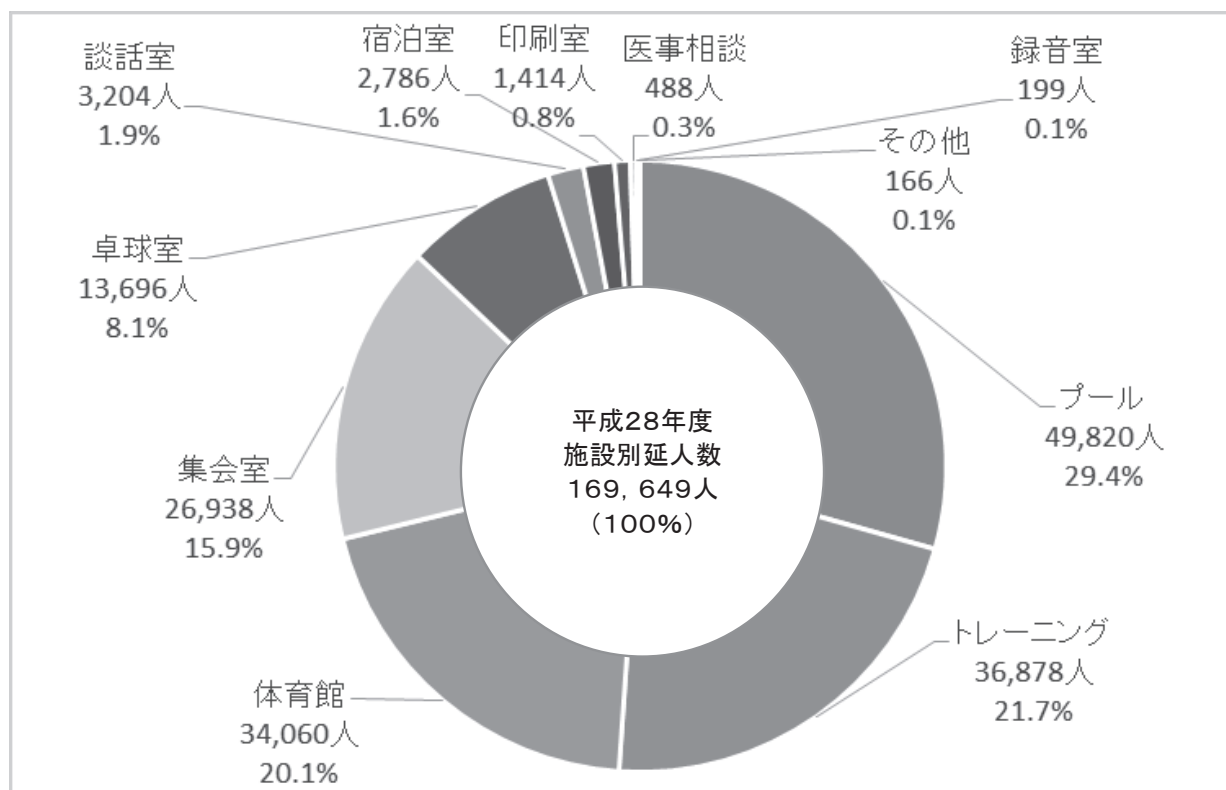
開館日数 : 298日

1日平均利用人数 : 569.29人

平成28年度は、169,649人の方々がセンターを利用されました。

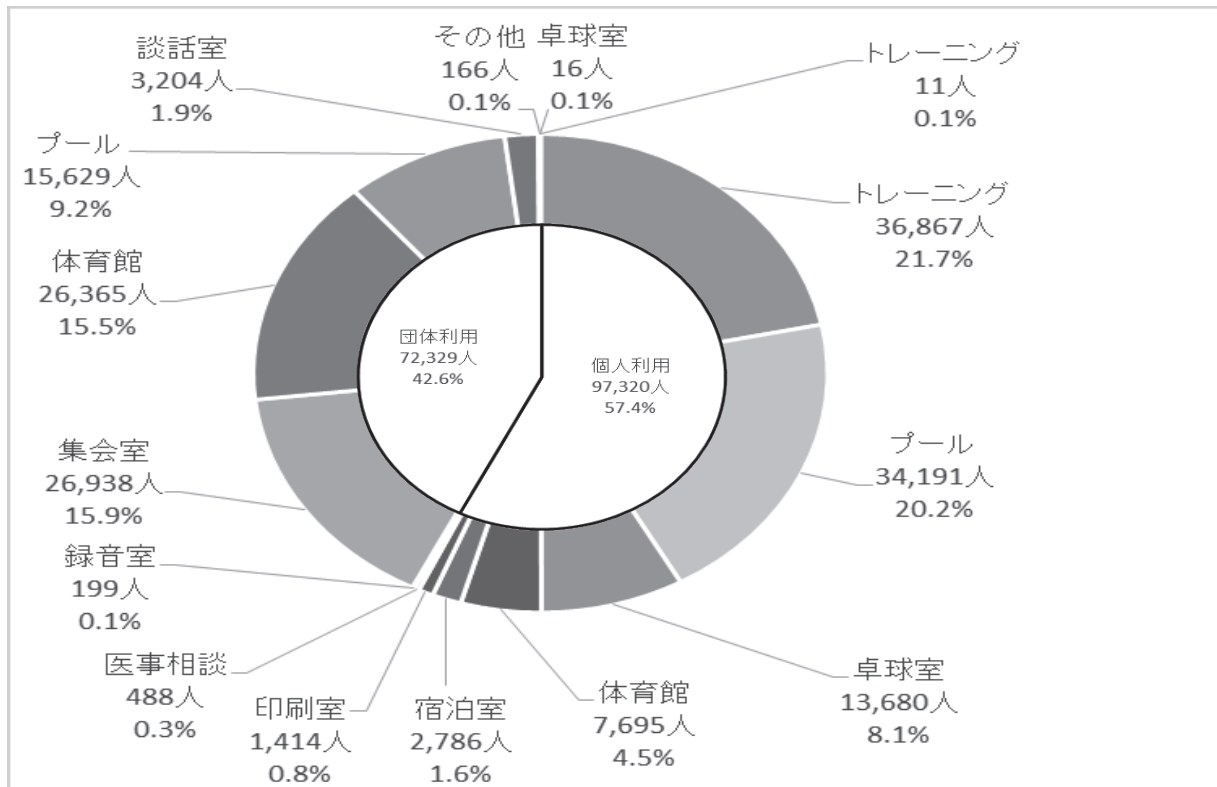
※昭和59年度～平成28年度までの延べ利用人数 合計 4,387,808人

2. 施設別利用状況



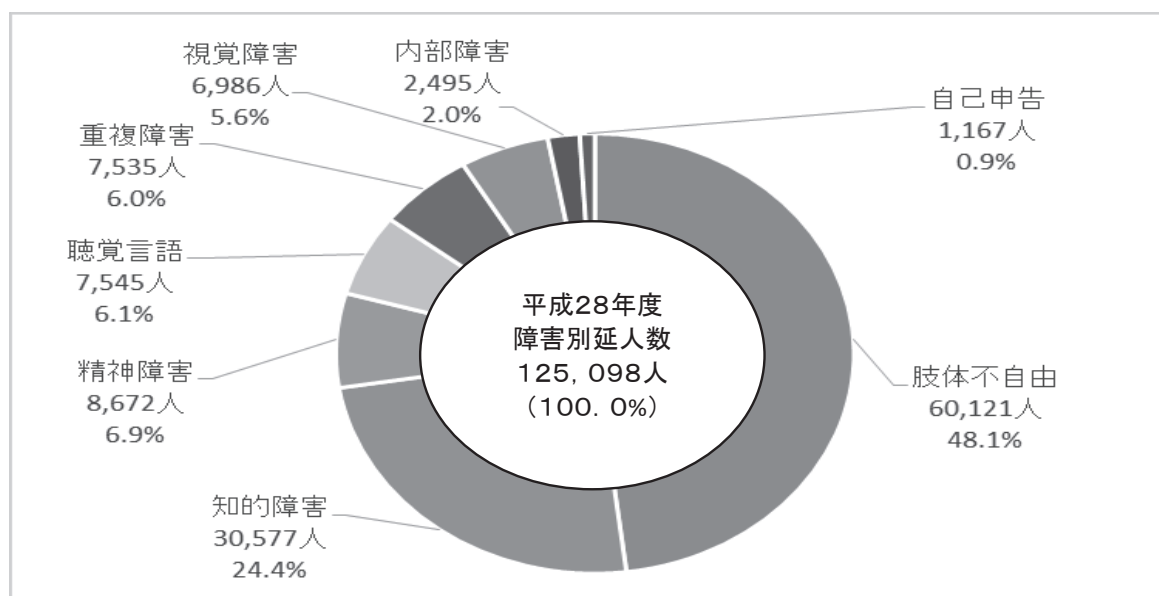
施設別利用状況は、プールが49,820人(29.4%)と最も多く、次にトレーニング室が36,878人(21.7%)、体育館が34,060人(20.1%)の順となっております。

3. 施設別個人・団体利用状況



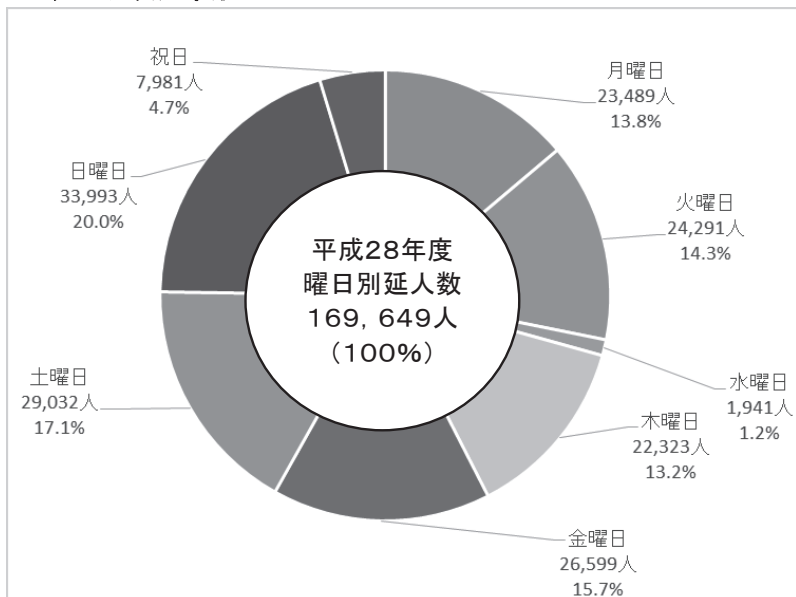
施設別個人・団体利用状況は、個人利用が全体の約6割、団体利用が約4割となっており、これは、前年度と同じ比率となっています。個人利用では、トレーニング室の利用者数が36,867人と最も多く、団体利用では集会室の利用人数が26,938人と最も多い利用となっています。

4. 障害別利用状況



障害別利用状況は、肢体不自由者が60,121人（48.1%）と約5割となっています。次いで知的障害者が30,577人（24.4%）、精神障害者が8,672人（6.9%）の順となっており、以下、聴覚障害者、重複障害者、視覚障害者、内部障害者、自己申告の順となっています。

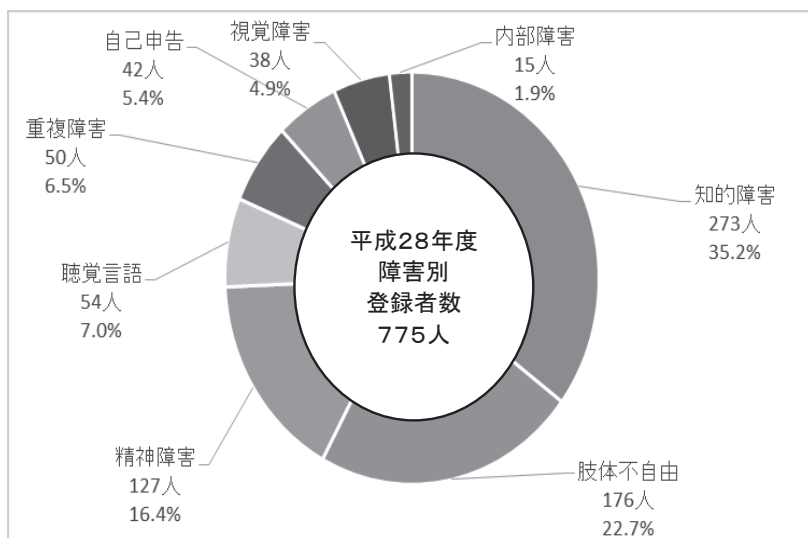
5. 曜日別利用状況



曜日別利用状況は、日曜日の利用が最も多く(33,993人)、次いで土曜日(29,032人)、金曜日(26,599人)の順となっており週末から日曜日にかけて多い利用となっています。

平日は、2.3万人台の方が利用されており、曜日による差が少なくなってきました。

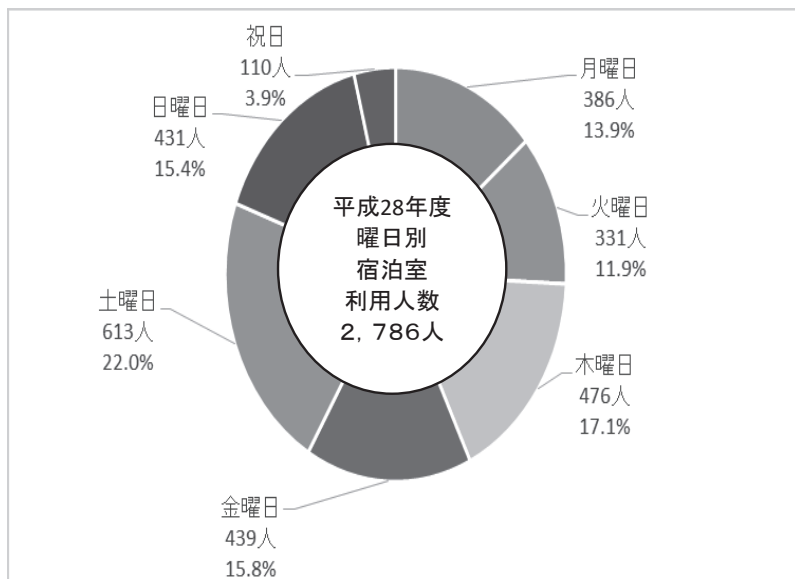
6. 利用証交付状況



平成28年度は、775人の新規登録がありました。

新規登録で最も多かったのは、知的障害者の273人です。次いで、肢体不自由者の176人で、全体の約6割を占めています。以下、精神障害者、聴覚言語障害者、重複障害者、視覚障害者の順となっています。

7. 宿泊室利用状況



宿泊室利用状況は、土曜日の利用が最も多く613人となっています。次いで木曜日の476人、金曜日の439人の順になっています。

木曜日の利用が多いのは、施設や作業所等の団体が、宿泊訓練としての利用された結果によるものです。

また、火曜日の利用が少ないのは、水曜日が休館日になるため翌日施設の利用が出来ないためと考えられます。

(2) 東京都障害者総合スポーツセンター利用状況

1. 28年度利用状況

平成28年度年間延べ利用人数 : 165,153人

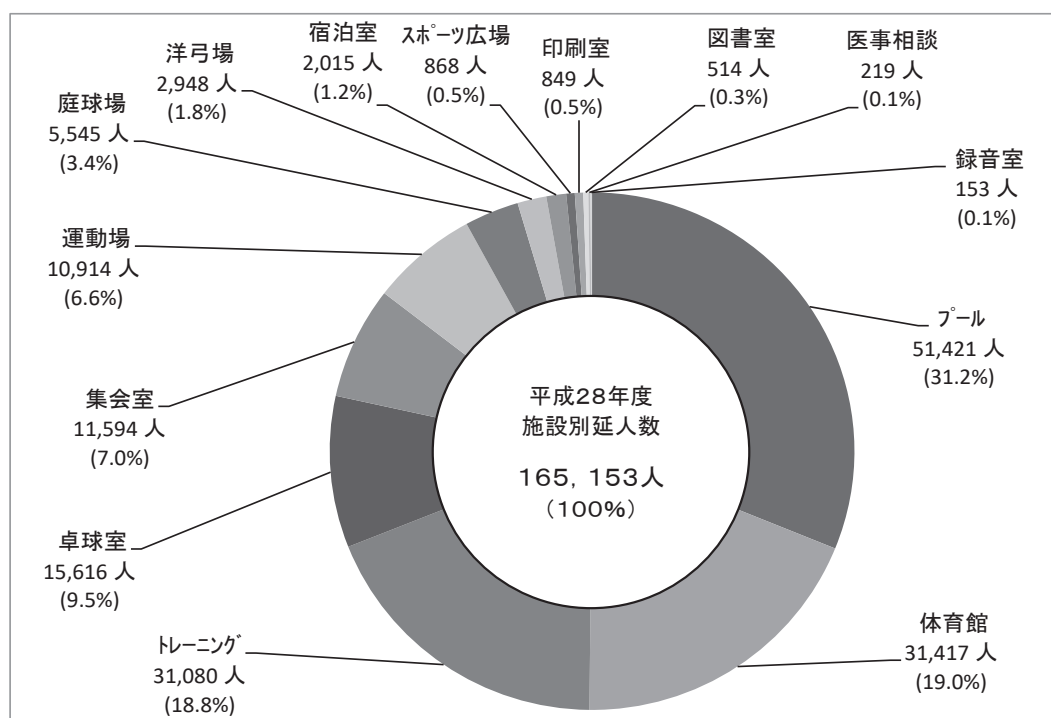
開館日数 : 276日

1日平均利用人数 : 598.3人

平成28年度は、165,153人の方々がセンターを利用されました。

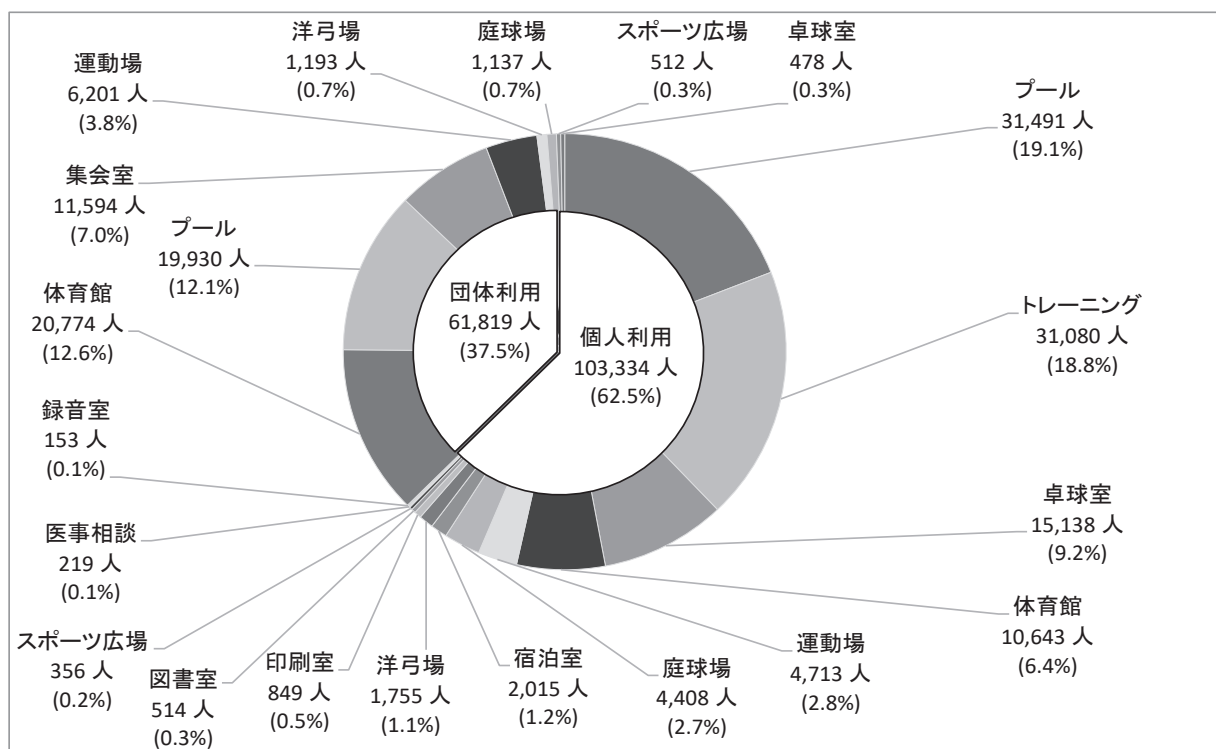
※昭和61年度～平成28年度までの延べ人数 合計 5,407,442人

2. 施設別利用状況



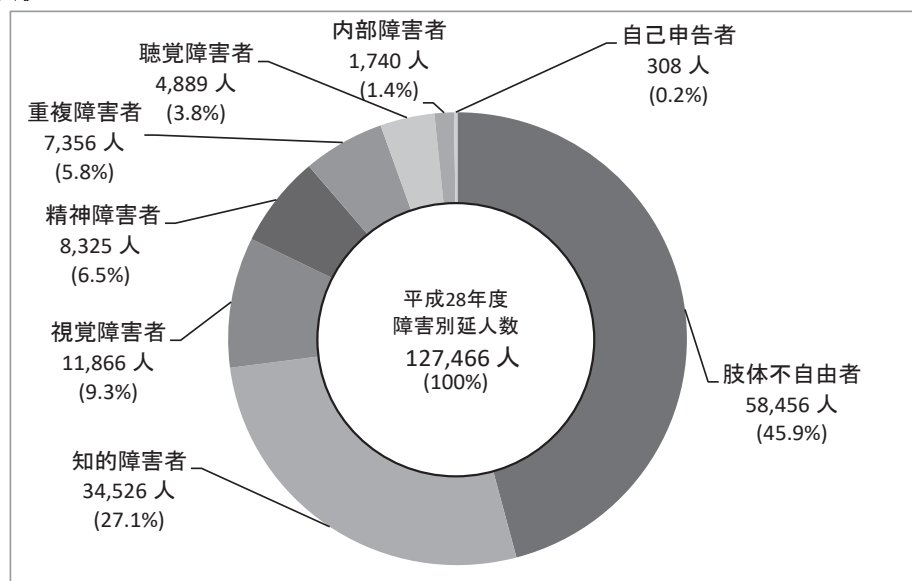
今年度は、改修工事に伴い2月は1か月間休館、3月から仮施設での運営を開始しました。仮施設では、体育館、卓球室、トレーニング室、集会室、運動場の一部のみの運営を行っています。この影響により、前年度と比較すると、22.3%減少しております。以下、主な順位としては1位プール、2位体育館、3位トレーニング室、4位卓球室、5位集会室、6位運動場となっています。

3. 施設別個人・団体利用状況



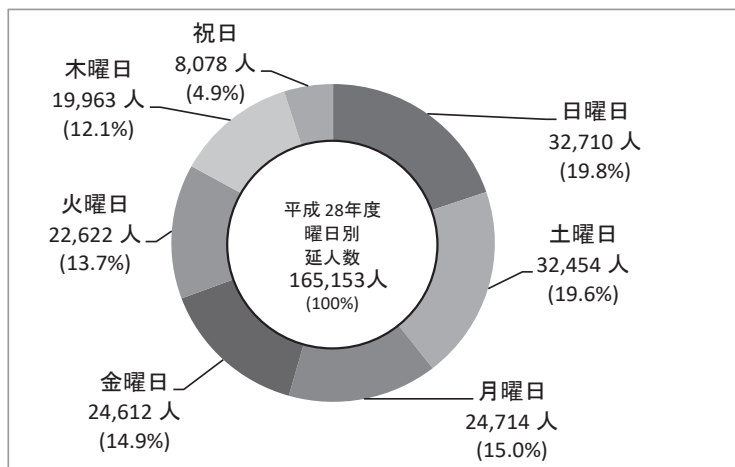
施設別個人・団体利用状況では、個人利用約6割、団体利用約4割となっています。個人では、昨年と同様にプールの利用が一番多く、団体では、体育館の利用が一番多いことがわかります。また、昨年度と比較し、団体利用の比率が減少しておりますが、改修工事による運動場の閉鎖が主な原因と考えられます。

4. 障害別利用状況



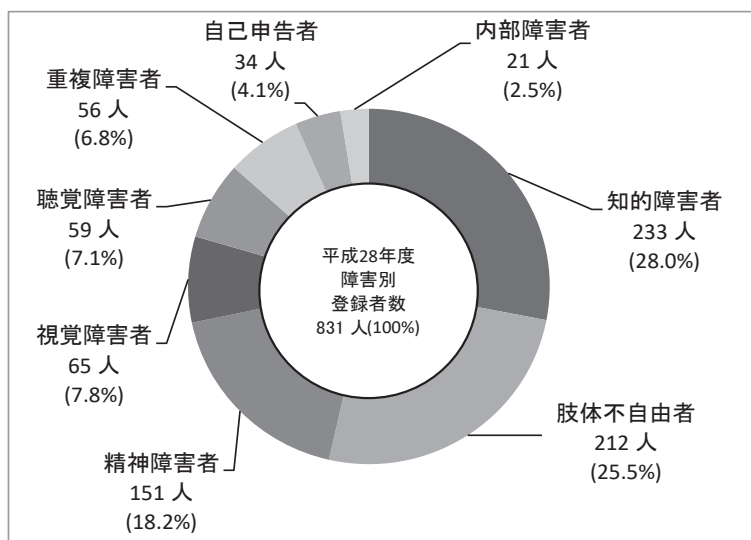
障害別利用状況では、1位が肢体不自由の45.9%で、2位の知的障害の約1.6倍になっています。以下3位視覚障害、4位精神障害、5位重複障害、6位聴覚障害、7位内部障害となっています。昨年度との順位の比較は変動ありません。

5. 曜日別利用状況



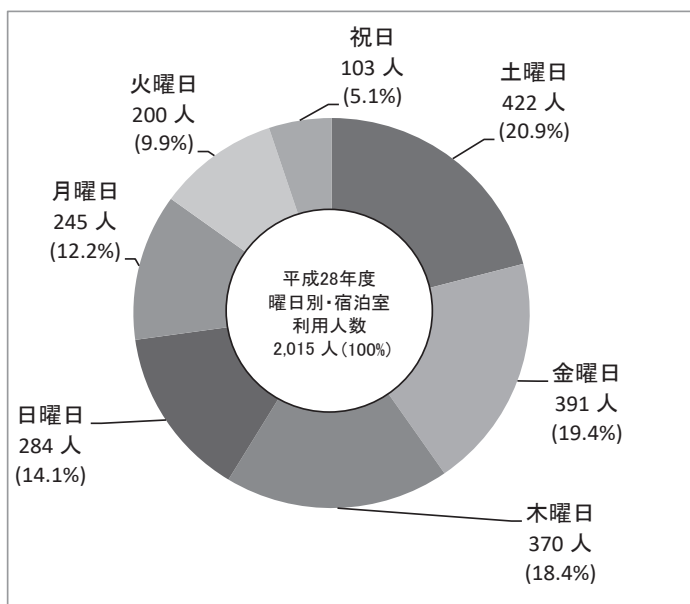
曜日別利用状況は、日曜日が32,710人(19.8%)で最も多くなっています。その他、主な順位としては、土曜日の32,454人(19.6%)、月曜日24,714人(15.0%)の順となっています。昨年度との主な比較では日曜日が土曜日を上回り1位になっております。

6. 利用証交付状況



平成28年度は831人の新規登録があり、前年度同様、肢体不自由と知的障害の登録が多く全体の約5割を占めています。続いて精神障害、視覚障害、聴覚障害、重複障害の順となっており、昨年度との主な比較では知的障害が肢体不自由を上回り1位になっております。

7. 宿泊室利用状況



宿泊室の利用状況は、土曜日が422人(20.9%)と最も多くなっています。次に金曜日の利用が多く391人(19.4%)、木曜日の370人(18.4%)の順となっています。昨年度との比較では、金曜日の利用状況が木曜日を上回っています。また、全体的に人数が減少しておりますが、2月から改修工事により仮施設での運営のため宿泊施設の利用を中止していることが原因であると考えられます。